

ニ於テハ最多現出度數ニ達シ四十六%トナリ之レヨリ漸々其ノ數ヲ減シ師範ニハ二十%位ニ存在ス。次ニ多ク現出スル種類ハ名詞形容詞聯合ニシテ尋常二年ハ二十%位多キモ尋常六ハ最少數ニ達シ此ノ數ヲ持シテ高等二年ニ至リ師範一年激増シ二年ハ少シク小數ナルモ又多數トナル男女共ニ殆ト同形ナルヲ以テ斯ノ如キ増減ヲ生シタルモノナリ、師範ニ於ケル多少ノ變動ハ女子ノ同一年カ甚タ多キ數ナルカ爲メナリ自己感情聯合ハ此ノ場合ニ於テモ高等二年ハ十九%ヲ表シ師範全部ニ涉リ十%内外ノ數ヲ出ス之レ全ク女子ニ於ケル全般ノ數ト男子ニ於ケル殊ニ大ナル高等二年ノ數トニ關係スルモノナリ此ノ聯合ハ高等二年ニ於テ大ナル隆起ヲ表ス事他ノ種類ト同一ナリ。

優等ニ於テハ之レ又最多數ナル種類ハ同意聯合ニシテ尋常一年ノ六%ヨリ高等二年ノ六十二%ニ至ル迄上昇ス其ノ間ハ殆ト規則正シク急激ノ増加ヲ以テ各級共其ノ數ヲ増スモノナリ師範ニ於テハ之レ又稍規則正シク急激ノ減少ヲ以テ師範四年ノ十%ニ達ス、此ノ全體ノ形勢ヲ生スル原因ハ男女共ニ殆ト同形、増減ヲ保ツニ依ルモノナリ、次ニ多ク現出スル種類ハ全體ノ數ニ於テハ前種類ヨリモ甚タ大ナル差ヲ有スレトモ名詞形容詞聯合第二位トナレリ、此ノ種類ハ尋常ノ初メ三級ニ於テハ比較的多クノ現出度數ヲ有シ、高等二年ニ於テ最モ小數トナリ八%ニ達シ師範ハ激増シテ一年ハ二十六%トナリ益々上昇シテ四年ハ三十四%ニ達ス、其ノ原因ハ男女共ニ影響スルモノニシテ兩者共殆ト同形式ニアルモノナリ、次ニ多キハ名詞動詞聯合ニシテ尋常五年迄ハ小數ナルモ尋常六年ニ

現出度數ノ總括ヲ論スルニ當リ現出度數ノ各十二級ノ百分算ヲ總加シ之レヲ十二級ヲ以テ除シタル其ノ結果ハ即チ各數ヲ通シテノ平均數ナルヲ以テ先ツ其ノ數ヲ算出シ各種ノ刺戟語中比較的多數ニ表ル、聯合種類トヲ列記セル表ヲ左ニ舉ク

第四十六表

第一種 刺戟語		第二種 刺戟語	
優	中	優	中
男 一八、二、三	男 一七、〇、〇	男 一八、二、三	男 一七、〇、〇
女 一八、二、三	女 一七、〇、〇	女 一八、二、三	女 一七、〇、〇
平均 一八、二、三	平均 一七、〇、〇	平均 一八、二、三	平均 一七、〇、〇

於テ女子ノ大數ニ達シ爲メニ二十五%ニ達シ高等ハ七乃至九%ニ昇降シ師範モ亦其ノ位ニ存在ス、自己感情聯合ハ尋常三年ニ十五%ニ達シ高等二年迄ハ十%内外ニ走り師範ニ至レハ其ノ數ハ同三年迄ハ五%内外ナルモ四年ニ至テ男女ノ影響ヲ受ケ激増シテ二十%ニ達ス其ノ他ハ之レヲ略ス

劣等ニ於テハ之レ又同意聯合カ最多數ヲ占ムルト雖モ女子カ此ノ種類ニ於テ稍少ナキカ爲メニ優及ヒ中ノ如ク大ナル數ヲ有セスシテ尋一年ノ四%ヨリ漸々増加シテ高等二年ニ至テ最高トナルモ其ノ數僅ニ三十九%ニ達スルノミナリ師範一、二年ハ三十%附近ナルモ他ハ降テ四年ノ十九%ニ終ル次ニ多キハ名詞形容詞聯合ニシテ小學時代ハ尋常四年十九%ニ達シ高等一年迄ハ兎ニ角其ノ數ニ近キ高サニ於テ經過スルモ師範ニ至テハ二十%以上ノ高サヲ保ツ此ノ大體ノ形狀ハ男女共ニ同シ形狀ニ於テ經過スルカ爲メナリ次ニ第三位ニ位スル種類ハ自己感情聯合ニシテ之レ又高等二年ニ於テ急ニ多數トナル事ハ殆ト定則ト看做シテ可ナルヘク即チ此ノ現象ハ女子ノ三十%ニ近キ大數ノ結果ニシテ師範ニ於テハ其ノ全體ハ又主トシテ女子ノ影響ヲ受ケ十%以上ノ數ヲ保ツニ至ル習慣及ヒ反對聯合ハ師範ニ於テハ常ニ十%内外ニ存スルト雖モ他ノ級ニ於テハ極メテ少ナキモノナリ但シ此ノ聯合種類ハ男女共ニ小學科ニ於テハ各級ヲ通シテ存在セスシテ比較的稀ニ現出スレトモ師範ニ於テハ著明ノ數ヲ有スルニ至ル名詞動詞聯合ハ尋常一年ヨリ師範四年迄ハ一般ニ五%内外ニ達シ各級共大差ナクシテ經過スルモノナリ

第一項ニ於ケル總括論

第三種 刺戟語		第四種 刺戟語		第五種 刺戟語	
優	中	優	中	優	中
男 一八、二、三	男 一七、〇、〇	男 一八、二、三	男 一七、〇、〇	男 一八、二、三	男 一七、〇、〇
女 一八、二、三	女 一七、〇、〇	女 一八、二、三	女 一七、〇、〇	女 一八、二、三	女 一七、〇、〇
平均 一八、二、三	平均 一七、〇、〇	平均 一八、二、三	平均 一七、〇、〇	平均 一八、二、三	平均 一七、〇、〇

種七第				種六第				種			
等	劣	優	中	等	劣	優	中	等	劣	優	中
平均	男 11.1	女 11.1	男 11.1	平均	男 11.1	女 11.1	男 11.1	平均	男 11.1	女 11.1	男 11.1
	11.1	11.1	11.1		11.1	11.1	11.1		11.1	11.1	11.1
	11.1	11.1	11.1		11.1	11.1	11.1		11.1	11.1	11.1
	11.1	11.1	11.1		11.1	11.1	11.1		11.1	11.1	11.1
	11.1	11.1	11.1		11.1	11.1	11.1		11.1	11.1	11.1

種八第			
等	劣	優	中
平均	男 11.1	女 11.1	男 11.1
	11.1	11.1	11.1
	11.1	11.1	11.1
	11.1	11.1	11.1
	11.1	11.1	11.1

少ナク獨リ同意聯合及ヒ之レニ近似スル原因結果聯合カ比較的多ク存在スルモノナリ其ノ理由ハ恐ラクハ問題カ皆深キ意味ヲ有スルカ故ニ其ノ解釋ニ苦シミ教師ヨリ受ケタル智識ヲ應用シテ其ノ刺戟語ヲ同意味ノ語ヲ以テ解釋セント試ミ又ハ原因結果ノ法則ニ從ハントシ或ハ多數ノ言葉ヲ以テ之レカ説明ヲ試ミント欲スル爲メナラン自己感情聯合ノ少ナキ事ハ第八種即チ無形抽象ノ諸刺戟語ト同數ナリ優等ニ於テハ同意聯合又最多數ナリト雖モ僅ニ二十一%ニ達シ其ノ代リトシテ名詞形容詞聯合、原因結果聯合、習慣聯合、名詞動詞聯合、自己感情聯合、直接自己中心聯合ノ小ナル數ヲ有スル多數ノ聯合種類カ存在スル事カ特色ナリ劣等ニ於テハ名詞形容詞聯合最モ多數ナルモ僅ニ「十九」%ナリ殆ト同種類ナル同意及ヒ原因結果説明聯合ハ兩者ヲ加ヘテ二十三%有シ其ノ外自己感情聯合ハ平均ニ於テ約十%ニ達シ第四及ヒ第七種刺戟語種ニ於ケル同聯合數ニ續テ多ク存在ス時場所聯合カ中優ト異リ其ノ内ニ存在ス

應語ヲ以テ解釋セント欲スル傾向アリ次ニ多キハ名詞形容詞聯合ニシテ自己感情聯合ハ僅ニ六%内外ナリ他ノ刺戟語種ニ比シテ反應語種ハ僅ニ三個ノミナリ優等ニ於テハ中等ト殆ト同様ノ數ヲ有スレトモ只異ル点ハ名詞動詞聯合カ七%内外ニ於テ存在スルモノナリ劣等ニ於テハ反應語ノ數及ヒ百分算等ハヨク近似スレトモ異ル点ハ同意聯合カ二十%ニ下リ種類ニ於テハ習慣聯合ヲ加フ。次ニ諸感覺ヨリ來ル諸刺戟語集ニ就キテ述ヘント欲ス、其ノ第一ハ第三種刺戟語ナル觸覺ニ屬スル諸刺戟語ニ關シテハ名詞形容詞聯合最モ多ク三十%ニ達シ之レニ次クモノハ原因結果聯合及ヒ同意聯合ナリ兩者ハ同シク説明的ノ聯合ナルヲ以テ同意味ノ点アリ故ニ之レヲ相加ヘテ計算スレハ約二十五%ニ達ス次ニ習慣聯合ハ次ノ自己感情聯合ト殆ト大差ナク平均八・八%ニ達シテ存在ス 自己感情聯合ハ比較的多ク存在シ諸種ノ刺戟語中第七種ノ夫レト殆ト相伯仲シ自己ノ感情ニ關スル聯合ハ最モ多ク存在スルモノナリ中等ニ於ケル無答數ハ甚々多クシテ第二種及ヒ第八種刺戟語ニ及ハントスル程多數ニ存ス優等ニ於テハ名詞形容詞聯合ハ中等ヨリモ少シク多ク三十四%ニ達ス原因結果説明聯合モ亦中等ヨリモ多シ其ノ代リニ同意聯合ト自己感情聯合トヲ欠キ習慣聯合ハ十五%存在ス劣等ニ於テハ名詞形容詞聯合三十五%ニ達シ原因結果説明聯合ハ優等ト同シク自己感情聯合ハ中等ヨリ少シク多シ且ツ習慣聯合九%存在ス。第四種刺戟語ニ於テハ視覺ニ屬スル總テノ刺戟語ヲ含有スルカ故ニ第三種ト同シク感覺ニ屬スル觀念界ニ含有セラル、モ

ノナリ其ノ内最モ大ナル數ヲ有スルハ中等ニ於テハ名詞形容  
詞聯合ニシテ五十七%ニ達シ第二位ニ同意聯合多數ニ表ル、  
ト雖モ僅ニ「十%」ニシテ其ノ他ハ五%内外ナリ其ノ他ハ同  
居聯合、習慣聯合、自己感情聯合、種類聯合ノ順序ヲ以テ存  
在ス無答數ハ非常ニ少ナシ優等ニ於テハ名詞形容詞聯合ハ猶  
ホ大ニシテ六十二%ニ達ス之レニ次クモノハ習慣聯合ニシテ  
十七%ヲ有ス第三位ハ同居聯合ニシテ十一%ナリ中等ニ比ス  
ルニ同意、自己感情、種類聯合ノ三種類ヲ欠ク劣等ニ於テハ  
名詞形容詞聯合ハ六十四%ニ達シ他ノ四種ハ十又ハ其レ以下  
ナリ自己感情聯合ハ約十一%ニシテ第二位ニ位スルモ斯ノ如  
キ小數ナリ習慣聯合之レニ次キ同意及ヒ同居聯合ノ順序ヲ以  
テ僅ニ存在ス種類聯合ハ此ノ劣等ニハナシ全體ニ涉リ無答數  
ハ甚ク少ナシ。

第五種刺戟語ノ中等ニ於テハ習慣聯合甚ク多ク五十五%ニ達  
ス其ノ他ノ種類ハ之レト比シテ甚ク少ナシ小數ナレトモ第二  
位ニ位スルハ名詞動詞聯合ニシテ十四%ヲ有ス名詞形容詞聯  
合ハ之ヨリ少ナク(十%)自己感情聯合ハ僅ニ「八%」ナリ  
優等ニ於テハ其ノ各種ノ聯合ニ於ケル數ハ殆ト中等ト同様ニ  
シテ自己感情聯合ハ少シク減シ名詞形容詞聯合其ノ代リニ少  
シク大トナル劣等ニ於テハ習慣聯合甚ク大ナルトモ優中ヨリ  
モ少ナシ(五十一%)名詞形容詞聯合之レニ次キ名詞動詞聯  
合ト殆ト相伯仲シテ存在ス無答數多シ

第六種刺戟語ニ於テハ人體及ヒ衛生ニ關スル觀念ヨリ生スル  
聯合ニシテ其ノ性質第一種刺戟語ニ甚ク能ク類似ス即チ名詞  
動詞聯合ハ第一種ヨリモ小數ナレトモ(三十四%)最多數ニ  
リ其ノ他ノ種類ハ甚ク少ナキヲ以テ略ス。

第二項 反應語種ハ現出度數及ヒ刺戟語  
トノ關係

此ノ項ニ於テハ主トシテ刺戟語ノ度數ヲ論セント欲スル處ニ  
シテ即チ第一項ノ述フル處ト相反對ノ結果ヲ擧ケ聯合ノ種類  
中ニ各刺戟語ノ存在度數ヲ示シ又他方面ニ於テハ刺戟語トノ  
關係無シニ各級ヲ通シタル現出度數ノ百分數ヲ示サント欲ス  
ルモノナリ。

甲、内聯合  
内聯合ニ關シテ先ツ各種ノ刺戟語ノ百分數ヲ相加ヘ之レヲ平  
均シタル各級ノ數ヲ左ニ示ス但シ此場合ニハ刺戟語ニ對シ反  
應シ能ハサル所謂無答數ヲ其ノ内ニ算入セス

第四十七表

等級	中		優		劣	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
尋常二年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
尋常三年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
尋常四年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
尋常五年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
尋常六年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
師範一年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
師範二年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
師範三年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
師範四年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
師範五年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
師範六年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

シテ名詞形容詞聯合之レニ次キ十七%ニ達シ第三位ニハ種類  
聯合十一%ヲ有ス其ノ他時場所目的聯合ト飛越聯合トハ殆ト  
同數ニ存在シ其ノ數ノ關係ハ全ク第一種刺戟語ト等シク只異  
ル点ハ自己感情聯合カ六%存在スル事ナリ優等ニ於テハ中等  
ニヨク近似スレトモ總テノ數ニ於テ少シク増加シツ、アリ飛  
越及ヒ自己感情聯合甚ク少ナキ事ハ中等ト異ル点ナリ劣等ニ  
於テハ中等ト同シク同關係ヲ有スレトモ自己感情聯合カ第  
二位ニ位シテ(十四%)存在スル事ハ特色ナリ名詞形容詞聯  
合ハ第三位ニ位シ僅ニ「十三%」ナリ。

第七種刺戟語ハ刺戟語トシテ種々ノ動詞ヲ集メタルモノニシ  
テ隨テ其ノ聯合ハ名詞形容詞聯合最多數ナリ然レトモ他ノ四  
種ノ聯合ハ比較的大ナルヲ以テ最多ナル聯合ハ僅ニ「二十六  
%」ヲ算ス同意聯合ハ之レニ次キ十八%ニシテ之レニヨク近  
似セル原因結果說明聯合ヲ加フレハ名詞形容詞聯合ト伯仲ス  
要スルニ被實驗者ハ同シ意味ノ言葉又ハ多數ノ言語ヲ以テ同  
刺戟語ナル動詞ヲ説明セント勉メタルモノナラン名詞動詞聯  
合ハ之レニ次キ十三%ヲ有シ自己感情聯合ハ他ノ刺戟語種ヨ  
リモ比較的多ク九%ニ達ス蓋シ自己感情聯合ノ數カ最モ多數  
ナリ優等ニ於テハ名詞形容詞聯合ハ三十四%ニ達シ名詞動詞  
聯合カ甚ク小數ナル点ヲ代價ス次ニ大ナルハ同意及ヒ原因結  
果聯合ニシテ兩者ヲ加フレハ約二十五%ニ達ス同居聯合ハ自  
己感情聯合ト殆ト同數ナリ劣等ニ於テハ名詞形容詞聯合最多  
數ニシテ三十六%ヲ有シ同意原因結果聯合ヲ加フレハ二十八  
%ニ達ス名詞動詞聯合ハ極メテ少ナシ最後ニ自己感情聯合ハ  
比較的大ニシテ十一%ニ達シ總テノ刺戟語種ヲ通シテ最大ナ

内聯合ノ中等ノ平均度數ハ概シテ尋一二年ハ甚ク多數ヲ有シ  
漸次低落シテ尋常六年ノ最小數ニ達シ高一年ヨリ師範一年ニ  
至ル迄ハ稍低クシテ師範二年ヨリ漸次再ヒ多數トナリ師範四  
年ニ至テ益々高シ尋常初級ハ七十%附近ニアリテ最低ノ尋常  
六年ハ四十八%師範四年ハ六十一%ナリ中等ニ於テハ此ノ平  
均數カ斯ノ如ク變化スル理由ハ男子ノ増減ノ性質ヲ全ク受ケ  
タルモノニシテ女子ノ各級ノ數ハ寧ろ男子ノ如ク大差ナク曲  
線ニ描ク場合ニハ平均曲線ノ形狀ト近似スルモノナリ。

優等ノ現出度數ハ高等一年ニ至ル迄ハ漸々低落シ同二年ニ至  
テ少シク上昇シ師範ハ概シテ上昇セントスル傾向ヲ有スレト  
モ師範三年ニ於テ一時低落ヲナス其ノ低落ハ男子ノ師範三年  
ニ於ケル大ナル低落ニ原因シ女子ノ一般ノ形勢ハヨク平均ニ  
於ケル形勢ニ符合ス

劣等ニ於テハ尋常一年ハ男子ノ影響ヲ受ケテ甚ク低落シ居  
ルモ概シテ師範三年迄ハ漸次低落シ師範四年少シク高マル、  
曲線ニ描キ見ルニ其ノ平均曲線ハ凹凸少ナク滑ナル直線形ヲ  
ナシテ尋二年ヨリ師範三年ニ至ル迄徐々ニ低落スル形狀ヲ見  
ル男子ノ方女子ヨリモ不規則ナリ。

第四十八表

等級	中	
	男	女
尋常一年	0.00	0.00
尋常二年	0.00	0.00
尋常三年	0.00	0.00
尋常四年	0.00	0.00
尋常五年	0.00	0.00
尋常六年	0.00	0.00
師範一年	0.00	0.00
師範二年	0.00	0.00
師範三年	0.00	0.00
師範四年	0.00	0.00
師範五年	0.00	0.00
師範六年	0.00	0.00

優等

第一種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第一種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第二種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第二種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第三種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第三種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第四種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第四種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第五種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第五種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第六種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第六種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第七種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第七種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第八種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第八種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
種別平均		100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200

第一種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第一種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第二種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第二種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第三種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第三種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第四種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第四種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第五種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第五種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第六種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第六種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第七種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第七種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第八種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第八種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
種別平均		100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200

劣等

第一種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第一種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第二種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第二種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第三種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第三種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第四種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第四種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第五種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第五種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第六種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第六種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第七種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第七種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第八種	男	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
第八種	女	100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200
種別平均		100	111	122	133	144	155	166	177	188	199	200

先ツ中等ニ於テハ内聯合中第一種刺戟語ノ存在ハ他ノ刺戟語種ヨリモ最多ク現出シ尋一年十六・七%ニ始マリ漸々増加シテ尋六年ニ至リ二十三・八%ノ最高ニ達シ之レヨリ漸次低落シテ師範四年ニ至リ十七%ニ至ル其ノ増減ノ割合ハ之レヲ曲線ニ描ク場合ニハ尋六年ヲ最高トスル平坦ナル山狀ヲナス次ニ多ク表ル、刺戟語種類ハ第六種ニシテ殆ト第一種刺戟語ト平行シテ走ルモノニシテ尋一年ハ十五・五%ニ始リ尋六年ノ二十一・二%ヲ以テ最高トナシ之レヨリ規則正シク其ノ數ヲ減シ師範四年ノ十五・五%ニ終ル第三位ニ多ク現出スルモノハ第四種刺戟語ニシテ其ノ曲線ニ描ケル形狀ハ寧ロ前兩種ノ形狀ト反對ニシテ前者ノ最高尋六年ハ此ノ種ノ最低十一・九%ニ當リ尋一年ハ十七・六%ニシテ最高ノ數ヲ有シ師範四年モ亦十五・六%ノ如キ數ヲ有スルカ故ニ其ノ形狀全ク前者ト反對ナリ次ニ多ク現出スル種類ハ(第四位)第三種ト第七種ニシテ殆ト同數ニ位シ第七種ノ方少シク數ニ於テ小ナルカ如シ此兩者共第四種ノ曲線トヨク近似シ尋六年カ最も低ク尋一年ノ如キハ兩者共相應ニ高ク殆ト其ノ最高ノ位置ヲ保チ師範四年ニ於テハ又相當ノ數ヲ保ツ次ニ第五位ニ屬スル種類ハ第二種ニシテ殆ト第八種ト極メテ小ナル差ヲ有シツ、平行ニ走ルモノナリ第二種ハ又尋一年十一%ヲ有シ、尋六年最低ニシテ六・五%ヲ有シ師範四年ハ十一・二%ヲ有ス第八種ハ第二種ト殆ト同ナル數ヲ有スレモ少シク數ニ於テ劣レリ此ノ種ハ尋一年ヨリ五年迄ハ約七%附近ニ走ルモ尋六年ノ五・九%ヲ以テ最低トシテ之レヨリ不規則ナル上昇ヲナシ師範四年ノ最高數十・五%ノ高所ニ達ス最も現出度數ノ少ナキハ第五

種刺就語ニシテ尋一年ヨリ尋五年迄ハ増減甚タ少ナキモ尋六年及ヒ高等二年ニ於テ十・七乃至十三%ノ高數ヲ有シ師範全體ハ五%附近ニ表ル以上述ヘタル事ハ男女ノ平均數ニ就テ主トシテ論シタルモ其ノ男女ノ差ノ如キハ第四十八表ニアルヲ以テ之レヲ略ス

内聯合ノ優等ニ於テハ中等ト同シク第一種刺就語最多數ニ現出シ第一位ヲ占ム之レ又漸次上昇シ尋六年最高ク高一年ハ尋六年ト同高ニシテ之レヨリ漸ク師範四年ニ至ル迄低落スルモノナリ其ノ%數ハ表ニ有ルヲ以テ略ス第二位ニアルハ第六種刺就語ニシテ高一年迄ハ第一種刺就語ヨリ少シク小數ナレハ高一年以後ハ其ノ差甚タ少ク殆ト同高ニ走ルモノナリ高一年最高ク高一年ニ多ク表ル、種類ハ第四種ニシテ尋六年迄ハ前記第六種ト殆ト同高ニ昇リ高一年以下ハ著明ニ小數トナル次ニ多ク表ル、ハ第三種ニシテ第七種ト殆ト大差ナク走ルモノ前記第一種及ヒ第六種ノ昇降ト全ク相反スル經路ヲ見ルモノナリ次ニ多ク表ル、ハ第二種刺就語ニシテ高一年迄ハ漸次低落スルモ高等二年ニ至リ第一種及ヒ第六種ト正反對ニ一時上昇シ其レヨリ引キ續キ師範四年ニ至ル迄漸次其ノ數ヲ増ス第八種刺就語ハ第二種ト殆ト同シ經路ヲトルト雖モ高二年ニ於テ第二種ト正反對ニ一時低落ス然レトモ師範ニ於テハ同シ經路ヲトルモノナリ要スルニ高二年ヲ除クノ外ハ第二種ト第八種ト殆ト同性質ナルモノナラン次ニ第五種ハ尋六年迄ハ昇降常ナラス高一年ニ於テ一時上昇シ師範ニ於テハ漸次低落ス

第四十九表

Table with 10 columns: 高等一年, 高等二年, 尋常一年, 尋常二年, 尋常三年, 尋常四年, 尋常五年, 尋常六年, 中等, 劣等. Each column has sub-columns for 男, 女, 平均. Data values are percentages.

第一種、第六種、第四種、第三種、第七種、第二種、第八種、第五種ノ順序ヲ以テ各種共二三ノ例ヲ除キ悉クエ軸ニ平行ニ走ルモノニシテ換言スレハ各級ノ進ムニ隨ヒ著シキ増減ヲミサルモノナリ但シ第二種、種八種、第五種ニ於テハ少シク記スヘキ事アリ第二種ニ於テハ尋常六年最低ニ達シ其レヨリ再々漸々増加シテ師範四年ニ至リ最高ニ達ス第八種刺就語モ亦其ノ性質ヲ帶ヒ小學各級ニ於テハ尋四年最高ク高二年最低ク師範ニ至レハ漸々増加スルヲ見ル但シ師範三年最高ク高一年最低ク高二年最高ニ達シ師範最小ノ數ヲ有ス男女ニ依テ多少異ルモ其ノ關係ハ表ニアルヲ以テ略ス

I、種類聯合

此ノ種類ハ現出度數ニ於テハ表ニアルカ如ク悉ク十%以下ニシテ通常五・六%ヨリ三・四%ノ間ニ昇降スル事表ニアルカ如シ。

師範一年 六四・七 六八・二 六三・七 六〇・二 五七・一 五〇・二 四九・九 四六・五 四三・五 四〇・二 三六・八 三三・四 三〇・〇 二六・六 二三・二 一九・八 一六・四 一三・〇 九・六 六・二 二・八 〇・四

中等ニアツテハ高二年迄漸次低落シ師範ハ又漸々上昇ス此ノ形勢ハ男女共ニ之レニ原因ス 優等ニ於テハ尙ホ不規則ナル形狀ヲナスモ總シテ級ノ進ムニ隨ヒ漸次低落シ師範四年ノ如キハ一・九%有スルノミ 師範一年ハ除外例トシ六・七%ノ如キ大數ヲ有ス以上ノ如キ多少不規則ナル形狀ハ女子ノ低落ニ原因スル事多シ。

II、文法聯合

文法聯合ハ最も多數ニ表ル、聯合ニシテ曲線トシテ描ク場合ニハ獨リ超然トシテ他ノ線ノ數倍上ニ登ユルノ觀アリ。

第五十表

Table with 10 columns: 高等一年, 高等二年, 尋常一年, 尋常二年, 尋常三年, 尋常四年, 尋常五年, 尋常六年, 中等, 劣等. Each column has sub-columns for 男, 女, 平均. Data values are percentages.

高等一年 四四・七 四八・二 四三・七 四〇・二 三七・一 三〇・二 二九・九 二六・五 二三・五 二〇・二 一六・八 一三・四 一〇・〇 六・六 三・二 〇・八 〇・四

中等ニ於テハ尋六年迄ハ漸々低落スルモ高一年ハ少シク高ク師範全部ハ漸次上昇ス高等小學以上ノ不規則ハ男女ノ不規則ニ原因ス

優等ニ於テモ亦高等一年迄ハ男女及ヒ平均共規則正シク低落シ殆ト最低ノ高サニ達スルモ高二年以上ハ男子ノ影響ヲウケテ甚タ不規則トナル然レドモ師範三年ノ異常ノ低落ヲ除ケハ概シテ漸次上昇スル傾向ヲ有ス

劣等ニ於テハ尋常一年ハ男子ノ影響ヲ受ケ頗ル小數ナレトモ之レヲ除ケハ師範三年迄ハ徐々トシテ低落シ一見直線ニ近キ曲線ヲ作ル師範四年ハ少シク上昇ス

III、因果聯合

此ノ聯合ハ其ノ現出度數少ナキ種類ニ屬シ種類聯合ヨリハ少シク多シト雖モ大概八十%以下ナリ。

第五十一表

Table with 10 columns: 高等一年, 高等二年, 尋常一年, 尋常二年, 尋常三年, 尋常四年, 中等, 劣等. Each column has sub-columns for 男, 女, 平均. Data values are percentages.

各別就語種ノ現出度數ヲ平均シテ外聯合全體ノ平均トシテ各級ノ平均ヲ作り見ルニ其ノ表左ノ如シ。

第五十二表

(乙) 外聯合

劣等ニ於テハ尋一、二、三及ヒ高二年八十%以上ニシテ其ノ他ハ優中ニ比シテ現出度數少シク大ナリ要スルニ此ノ聯合ハ劣等ニ於テハ少シク多數ニ現出スルモノナリ

種別	中 等				優 等			
	男	女	平均	種別	男	女	平均	種別
尋常一年	1,850	1,550	1,700	尋常一年	1,850	1,550	1,700	尋常一年
尋常二年	1,900	1,600	1,750	尋常二年	1,900	1,600	1,750	尋常二年
尋常三年	1,950	1,650	1,800	尋常三年	1,950	1,650	1,800	尋常三年
尋常四年	2,000	1,700	1,850	尋常四年	2,000	1,700	1,850	尋常四年
高等一年	2,050	1,750	1,900	高等一年	2,050	1,750	1,900	高等一年
高等二年	2,100	1,800	1,950	高等二年	2,100	1,800	1,950	高等二年
高等三年	2,150	1,850	2,000	高等三年	2,150	1,850	2,000	高等三年
高等四年	2,200	1,900	2,050	高等四年	2,200	1,900	2,050	高等四年
師範一年	2,250	1,950	2,100	師範一年	2,250	1,950	2,100	師範一年
師範二年	2,300	2,000	2,150	師範二年	2,300	2,000	2,150	師範二年
師範三年	2,350	2,050	2,200	師範三年	2,350	2,050	2,200	師範三年
師範四年	2,400	2,100	2,250	師範四年	2,400	2,100	2,250	師範四年

今其ノ表ヲ見ルニ男女共内聯合平均數ト其ノ昇降ノ形狀ハ全ク相反シ内聯合ハ尋六年ニ於テ最低ナルモ此ノ外聯合ハ尋六年最モ高ク師範ニ至テハ漸次低落スル形勢ヲ見ル然レトモ高二年カ甚ク低落スルヲ以テ一時不規則ナル形ヲナスモノニシテ其ノ原因ハ多クハ男子ノ高二年ニ於ケル低落カ非常ニ影響スルモノニシテ女子ノ高二年ノ低落モ甚シカラサルト雖モ多少影響スルモノナリ一般ニ男子ニ於ケル増減ノ形勢ト平均ノ夫レトハ甚ク一致スルモノナリ男子ヨリモ女子ノ方數ノ昇降カ少ナクシテ曲線トナス場合ニハ女子ノ方數ヲ平均ナル形狀ヲナス

以上ハ中等ナルモ優等ニ於テハ中等ト同形式ノ増減ヲナスモ中等ニ於ケル最高ハ尋六年ナレトモ此ノ場合ハ高一年ナリ然レトモ師範ニ於テハ同三年級カ非常ニ上昇シ内聯合ノ同年級ノ低落ト相互ニ相對形スル原因ハ男子ノ師範三年ニ於ケル異常ニ大ナル上昇ニ原因スルモノニシテ女子ノ三年ハ寧ろ低落スル形狀アリ全般ニ於テ内聯合ノ平均數ト常ニ殆ト相對形(シンメトリ)ヲナス

劣等ニ於テハ其ノ現出度數ノ高點ハ師範一年ニアリテ師範全體ハ漸次低落ス之レヲ曲線ニ描ク場合ニハ曲線ノ昇降甚ク徐々ニシテ師範一年ヲ以テ頂上トスル平坦ナル山ヲナス男子ノ曲線ハ多少峻シク上昇スルモ女子ノ平坦ナル曲線ニヨリテ斯ノ如キ平坦ナル平均曲線ヲ描ケルモノナリ此ノ劣等ノ特色トスヘキ事ハ内聯合ノ曲線ト中等及優等ノ如ク對形ヲナス事ナクシテ平坦ニ走ルモノナリ

次ニ外聯合ト各々ノ刺戟語種ノ現出度數ニ就テ述ヘンニ先ツ各種ノ刺戟語ノ數ヲ百分算トシテ左ニ表ヲ界ク

第五十三表

中 等

種別	中 等				優 等			
	男	女	平均	種別	男	女	平均	種別
第一種	1,850	1,550	1,700	第一種	1,850	1,550	1,700	第一種
第二種	1,900	1,600	1,750	第二種	1,900	1,600	1,750	第二種
第三種	1,950	1,650	1,800	第三種	1,950	1,650	1,800	第三種
第四種	2,000	1,700	1,850	第四種	2,000	1,700	1,850	第四種
第五種	2,050	1,750	1,900	第五種	2,050	1,750	1,900	第五種
第六種	2,100	1,800	1,950	第六種	2,100	1,800	1,950	第六種
第七種	2,150	1,850	2,000	第七種	2,150	1,850	2,000	第七種
第八種	2,200	1,900	2,050	第八種	2,200	1,900	2,050	第八種
第九種	2,250	1,950	2,100	第九種	2,250	1,950	2,100	第九種
第十種	2,300	2,000	2,150	第十種	2,300	2,000	2,150	第十種
第十一種	2,350	2,050	2,200	第十一種	2,350	2,050	2,200	第十一種
第十二種	2,400	2,100	2,250	第十二種	2,400	2,100	2,250	第十二種

優 等

種別	優 等				中 等			
	男	女	平均	種別	男	女	平均	種別
第一種	1,850	1,550	1,700	第一種	1,850	1,550	1,700	第一種
第二種	1,900	1,600	1,750	第二種	1,900	1,600	1,750	第二種
第三種	1,950	1,650	1,800	第三種	1,950	1,650	1,800	第三種
第四種	2,000	1,700	1,850	第四種	2,000	1,700	1,850	第四種
第五種	2,050	1,750	1,900	第五種	2,050	1,750	1,900	第五種
第六種	2,100	1,800	1,950	第六種	2,100	1,800	1,950	第六種
第七種	2,150	1,850	2,000	第七種	2,150	1,850	2,000	第七種
第八種	2,200	1,900	2,050	第八種	2,200	1,900	2,050	第八種
第九種	2,250	1,950	2,100	第九種	2,250	1,950	2,100	第九種
第十種	2,300	2,000	2,150	第十種	2,300	2,000	2,150	第十種
第十一種	2,350	2,050	2,200	第十一種	2,350	2,050	2,200	第十一種
第十二種	2,400	2,100	2,250	第十二種	2,400	2,100	2,250	第十二種

種別	年	種別	年	種別	年	種別	年	種別	年	種別	年	種別	年
第一種	男	100	第一種	女	100	第一種	男	100	第一種	女	100	第一種	男
第二種	男	95	第二種	女	95	第二種	男	95	第二種	女	95	第二種	男
第三種	男	90	第三種	女	90	第三種	男	90	第三種	女	90	第三種	男
第四種	男	85	第四種	女	85	第四種	男	85	第四種	女	85	第四種	男
第五種	男	80	第五種	女	80	第五種	男	80	第五種	女	80	第五種	男
第六種	男	75	第六種	女	75	第六種	男	75	第六種	女	75	第六種	男
第七種	男	70	第七種	女	70	第七種	男	70	第七種	女	70	第七種	男
第八種	男	65	第八種	女	65	第八種	男	65	第八種	女	65	第八種	男
第九種	男	60	第九種	女	60	第九種	男	60	第九種	女	60	第九種	男
第十種	男	55	第十種	女	55	第十種	男	55	第十種	女	55	第十種	男
第十一種	男	50	第十一種	女	50	第十一種	男	50	第十一種	女	50	第十一種	男
第十二種	男	45	第十二種	女	45	第十二種	男	45	第十二種	女	45	第十二種	男
第十三種	男	40	第十三種	女	40	第十三種	男	40	第十三種	女	40	第十三種	男
第十四種	男	35	第十四種	女	35	第十四種	男	35	第十四種	女	35	第十四種	男
第十五種	男	30	第十五種	女	30	第十五種	男	30	第十五種	女	30	第十五種	男
第十六種	男	25	第十六種	女	25	第十六種	男	25	第十六種	女	25	第十六種	男
第十七種	男	20	第十七種	女	20	第十七種	男	20	第十七種	女	20	第十七種	男
第十八種	男	15	第十八種	女	15	第十八種	男	15	第十八種	女	15	第十八種	男
第十九種	男	10	第十九種	女	10	第十九種	男	10	第十九種	女	10	第十九種	男
第二十種	男	5	第二十種	女	5	第二十種	男	5	第二十種	女	5	第二十種	男

種別	年	種別	年	種別	年	種別	年	種別	年	種別	年	種別	年
第一種	男	100	第一種	女	100	第一種	男	100	第一種	女	100	第一種	男
第二種	男	95	第二種	女	95	第二種	男	95	第二種	女	95	第二種	男
第三種	男	90	第三種	女	90	第三種	男	90	第三種	女	90	第三種	男
第四種	男	85	第四種	女	85	第四種	男	85	第四種	女	85	第四種	男
第五種	男	80	第五種	女	80	第五種	男	80	第五種	女	80	第五種	男
第六種	男	75	第六種	女	75	第六種	男	75	第六種	女	75	第六種	男
第七種	男	70	第七種	女	70	第七種	男	70	第七種	女	70	第七種	男
第八種	男	65	第八種	女	65	第八種	男	65	第八種	女	65	第八種	男
第九種	男	60	第九種	女	60	第九種	男	60	第九種	女	60	第九種	男
第十種	男	55	第十種	女	55	第十種	男	55	第十種	女	55	第十種	男
第十一種	男	50	第十一種	女	50	第十一種	男	50	第十一種	女	50	第十一種	男
第十二種	男	45	第十二種	女	45	第十二種	男	45	第十二種	女	45	第十二種	男
第十三種	男	40	第十三種	女	40	第十三種	男	40	第十三種	女	40	第十三種	男
第十四種	男	35	第十四種	女	35	第十四種	男	35	第十四種	女	35	第十四種	男
第十五種	男	30	第十五種	女	30	第十五種	男	30	第十五種	女	30	第十五種	男
第十六種	男	25	第十六種	女	25	第十六種	男	25	第十六種	女	25	第十六種	男
第十七種	男	20	第十七種	女	20	第十七種	男	20	第十七種	女	20	第十七種	男
第十八種	男	15	第十八種	女	15	第十八種	男	15	第十八種	女	15	第十八種	男
第十九種	男	10	第十九種	女	10	第十九種	男	10	第十九種	女	10	第十九種	男
第二十種	男	5	第二十種	女	5	第二十種	男	5	第二十種	女	5	第二十種	男

リ殊ニ高等二年ニ於テ著シク上昇ス劣等ニ於テハ第二種刺戟語ハ尋常六年迄ハ第八種ヨリ多數ニ存在スルモ高一年以後ハ優等ヨリモ更ニ大差ヲ以テ交叉シ其レヨリ低クナリ師範ニ於テモ亦其ノ差甚タ大ナリ即チ第二種刺戟語ハ高一年以後ハ著シク小數トナリ其ノ第二位ヲ占ムル事能ハサルノミナラス極メテ小數トナル事恰モ第五六位ニ至ルニ至ル之レニ反シテ第八種刺戟語ハ上級ニ進ムニ隨ヒ益々多數トナリ眞ニ第二位ヲ保ツ第二位ニ至ルモノハ中等ニ於テハ第七種ニシテ第二種及ヒ第八種刺戟語ト殆ト相平行シテ増減スルモノナリ此ノ種類ハ男子ヨリ寧ロ女子ノ方多數ニ表レ高等二年ニ於テ男女共最高ノ數ヲ保ツ優等ニアツテモ亦第三位ニ至ル程多數ニ表レ其ノ増減ノ形狀ハ第二種及ヒ第八種刺戟語ニ近似ス劣等モ亦終始第三位ヲ保ツト雖モ師範ノ四個級ニ於テハ第四種ノ刺戟語ノ方甚タ優勢トナル第二種及ヒ第七種刺戟語カ劣等ノ師範各級ニ於テ斯ノ如ク低落スル事ハ男女共ニ低落スルヲ原因トス。第四位ニ多數ニ存在スルハ第四種ニシテ尋常六年カ最高ニ達シ師範ニ至ル迄餘リ増減ナク走ル以上ハ中等ナルモ優等ニ於テモ亦第四位ニ位シ高一年最モ高ク上級ニ進ムニ隨ヒ多少減退スルモ概シテ平坦ニ走ル男子ノ第四種ノ刺戟語ハ女子ニ比シテ非常ニ小數ニシテ此ノ場合ハ男子ハ第七位ニ位スル程小數ナリ之レニ反シテ女子ハ優ニ第三位ニ位スルノ觀アリ劣等ニ於テハ同シク第四位ニ位シ師範ニ至ル迄ハ平坦ナレトモ師範ハ甚タ多數トナリ遙ニ兩小學ヨリモ大ナリ其ノ原因ハ主トシテ女子ノ影響ヲウク。第五位ハ第三種刺戟語ニシテ尋一年ヨリ上昇シ尋六年最モ高ク之レヨリ漸次低落ス男女

其ノ形狀ニ於テヨク近似ス優等ニ於テハ又尋六年最モ高ク之レヨリ上級ハ徐々ニ低落ス劣等ニ於テハ尋五年カ小學中ニ最高點ヲ表シ全體ニ於テ平坦ナル増減ヲナセトモ師範三年ニ於テ一時最高點ニ達ス次ニ第六位ニ屬スルモノハ第六種ニシテ殆ト第一種ト同位置ヲ保チ其ノ曲線ノ經過モ亦甚タヨク之レニ一致ス其ノ關係ハ中優劣トモ同様ナリ第一種刺戟語ハ最モ小數ニ表レ、第七位ニ位スル種類ニシテ内聯合ノ際ハ最モ優勢ナリシ種類カ此ノ外聯合ニ於テハ最小ノ位置ヲ保ツ此ノ第一種モ六種モ最低ノ場所ハ高等一年ニシテ尋一年ヨリ漸次低落シ之レヨリ再ヒ上昇シテ師範一年ニ至リ最モ高ク之レヨリ漸次低落シ師範四年ニ至リ再ヒ少シク高マル以上ハ中等ナルモ優等ニ於テモ亦高等二年ニ於テ最低度ニ達シ師範二年ハ同様最低ナルモ一時ノ低落ト看做シテ他ノ師範ノ級ハ相應ニ高マル

リ殊ニ高等二年ニ於テ著シク上昇ス劣等ニ於テハ第二種刺戟語ハ尋常六年迄ハ第八種ヨリ多數ニ存在スルモ高一年以後ハ優等ヨリモ更ニ大差ヲ以テ交叉シ其レヨリ低クナリ師範ニ於テモ亦其ノ差甚タ大ナリ即チ第二種刺戟語ハ高一年以後ハ著シク小數トナリ其ノ第二位ヲ占ムル事能ハサルノミナラス極メテ小數トナル事恰モ第五六位ニ至ルニ至ル之レニ反シテ第八種刺戟語ハ上級ニ進ムニ隨ヒ益々多數トナリ眞ニ第二位ヲ保ツ第二位ニ至ルモノハ中等ニ於テハ第七種ニシテ第二種及ヒ第八種刺戟語ト殆ト相平行シテ増減スルモノナリ此ノ種類ハ男子ヨリ寧ロ女子ノ方多數ニ表レ高等二年ニ於テ男女共最高ノ數ヲ保ツ優等ニアツテモ亦第三位ニ至ル程多數ニ表レ其ノ増減ノ形狀ハ第二種及ヒ第八種刺戟語ニ近似ス劣等モ亦終始第三位ヲ保ツト雖モ師範ノ四個級ニ於テハ第四種ノ刺戟語ノ方甚タ優勢トナル第二種及ヒ第七種刺戟語カ劣等ノ師範各級ニ於テ斯ノ如ク低落スル事ハ男女共ニ低落スルヲ原因トス。第四位ニ多數ニ存在スルハ第四種ニシテ尋常六年カ最高ニ達シ師範ニ至ル迄餘リ増減ナク走ル以上ハ中等ナルモ優等ニ於テモ亦第四位ニ位シ高一年最モ高ク上級ニ進ムニ隨ヒ多少減退スルモ概シテ平坦ニ走ル男子ノ第四種ノ刺戟語ハ女子ニ比シテ非常ニ小數ニシテ此ノ場合ハ男子ハ第七位ニ位スル程小數ナリ之レニ反シテ女子ハ優ニ第三位ニ位スルノ觀アリ劣等ニ於テハ同シク第四位ニ位シ師範ニ至ル迄ハ平坦ナレトモ師範ハ甚タ多數トナリ遙ニ兩小學ヨリモ大ナリ其ノ原因ハ主トシテ女子ノ影響ヲウク。第五位ハ第三種刺戟語ニシテ尋一年ヨリ上昇シ尋六年最モ高ク之レヨリ漸次低落ス男女

此ノ聯合ハ文法聯合ニ次テ多ク現出スル聯合種ナルモ前者ト比シテ其ノ二分ノ一ヨリモ少ナク且ツ其ノ曲線ニ描キタル場

(IV) 同居及ビ同意聯合

合ノ形状ハ文法聯合ノ最高点ハ最低点ニ相當シ之レノ頂上ハ彼ノ谷ニ相當スルカ如ク形状全ク對形ヲナス

第五十四表

	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	七五	八六	七九	一〇七	七二	一〇一
尋常二年	二二	八二	一〇〇	八二	七〇	七五
尋常三年	一〇一	一〇〇	一三六	一〇七	八六	九二
尋常四年	一三六	一〇〇	一三六	一〇七	八六	九二
尋常五年	一〇〇	一〇〇	一三六	一〇七	八六	九二
尋常六年	一〇〇	一〇〇	一三六	一〇七	八六	九二
高等一年	一〇〇	一〇〇	一三六	一〇七	八六	九二
高等二年	一〇〇	一〇〇	一三六	一〇七	八六	九二
師範一年	一〇〇	一〇〇	一三六	一〇七	八六	九二
師範二年	一〇〇	一〇〇	一三六	一〇七	八六	九二
師範三年	一〇〇	一〇〇	一三六	一〇七	八六	九二
師範四年	一〇〇	一〇〇	一三六	一〇七	八六	九二

先ツ中等ノ場合ニハ尋常六年ハ山ノ頂上ニ達シ之レヨリ漸次左右ニ低落ス曲線ノ形状ハ描キタル山ノ如シ斯ノ如キ形状ハ主トシテ男子ノ影響ヲ受ケタルモノニシテ女子ノ方ハ寧ロ増減ノ度男子ヨリモ少ナシ

優等ニ於テハ其ノ形状ハ中等ノ如ク規則正シキ山形ヲナスト雖モ高等二年最モ高シ然レトモ尋常五年師範三年モ亦同高ニ達スルヲ以テ曲線ノ形状ハ山嶺ヲ重ネタル狀ヲナス其ノ形状ハ男女共ニ影響ヲ與ヘタルモノナリ

劣等ニ於テハ文法聯合ト對形ヲナス事甚タ少ナクシテ寧ロ一ツノ平坦ナル直線ニ近キ曲線カ存在スルヲ見ル其ノ最高点ハ

師範一年ニアリ男女共ニ増減ノ差カ著シカラスシテ直線ニ近キ形状ヲナス。

(V) 言語的習慣聯合

此ノ種類ハ第四位ニ位シテ多ク現出スル種類ニシテ最多ナル文法聯合次テ同居及ヒ同意聯合因果聯合之レニ次テ此ノ聯合ノ順序ヲ以テ多數ニ表ル。

第五十五表

	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	八二	六七	七五	七二	九二	七三
尋常二年	七五	八五	七九	八〇	八三	六八
尋常三年	七二	七八	七五	六五	七一	六八
尋常四年	七〇	六四	六七	八三	二二	六九
尋常五年	七六	七三	七六	一〇九	七二	六九
尋常六年	三六	六〇	六六	八一	一〇六	七〇
高等一年	二七	六四	九三	三三	二四	五八
高等二年	三四	五七	四六	三三	二八	六八
師範一年	三三	九四	二二	五八	二二	六六
師範二年	六七	二二	一〇五	一〇〇	九八	八八
師範三年	一〇九	三三	二七	七五	九八	三六
師範四年	七九	八八	八五	七五	一一	六八

劣等ニ於テハ師範三年迄ハ甚タ徐々トシテ増加スルモノニシテ一般ノ形状ハ恰モ直線ニ近シ此ノ原因ハ寧ロ男子ノ影響ヲウケタルカ爲ナリ

丙、似音聯合

五種ノ聯合種類中此ノ種類ハ第五位即チ最少ナク現出スル聯合ナリ今其ノ聯合ノ各級トノ關係ニ於テ左ニ表ヲ舉ク

第五十六表

	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	一五	一五	二二	一	一	一
尋常二年	〇九	一五	〇八	〇九	〇九	〇九
尋常三年	一七	一七	二七	〇九	一〇	一七
尋常四年	〇九	一五	〇八	〇九	〇九	〇九
尋常五年	二二	一〇	一八	〇九	一〇	二二
尋常六年	二二	一〇	一八	一〇	一八	二二
高等一年	一七	一七	二七	〇九	一〇	一七
高等二年	二七	二七	三三	〇九	一〇	二七
師範一年	一八	一八	二八	一〇	一八	一八
師範二年	一八	一八	二八	一〇	一八	一八
師範三年	一八	一八	二八	一〇	一八	一八
師範四年	一八	一八	二八	一〇	一八	一八

此ノ種類ノ數ヲ曲線ニ描ク場合ニハ他ノ聯合種類ノ曲線ト異リ尋常一年ヨリ師範四年迄ハ殆ト一直線ヲナス即チ此ノ聯合ノ發育ハ年齢ニ關係セスシテ七才ヨリ二十二才迄發育セスニ止マルモノト看做シ得ルナリ但シ師範ノ四個級ニ於テハ小學全部ヨリモ少シク低シ即チ女子ノ影響ヲウケタルモノナリ其

ノ曲線ノ性質ハ後述ノ間接聯合ノ曲線ト殆ト全ク約十%ノ間隔ヲ有シ平行ニ走ル特色ヲ有ス以上ハ中等成績ノモノナリ、優等ニ於テハ中等ト同シク其ノ曲線ハ殆ト一直線ヲナシ、軸ニ密着シテ走り男女共尋常一年ハ全ク存在セザルカ故ニ尋常二年ヨリ始マリ師範ニ於テ男子ノ影響ヲウケテ一ツノ隆起ヲ起スモノナリ男子ノ曲線ハ尋常二年ヨリ師範四年迄各級ヲ通シテ現出度數ヲ有スレトモ女子ニ至テハ高一年ヨリ師範三年迄ノ間ニ師範一年ニ只〇・五%ノ小現出度數ヲ有スルノミニシテ他ハ存在セス故ニ其ノ平均ニ於テハ其ノ欠損ノ部分ハ男子ノ數ノミヲ以テ代表セラル

(V) 言語的習慣聯合

劣等ニ於テハ之レ亦一直線ニ近キ曲線ヲ表シ、軸ニ密着シテ殆ト之レト平行ニ走ル但シ尋常三年ヨリ高一年迄ハ男女共ニ現出度數ハ少シク増加ス優等ト同シク此ノ聯合ニハ尋常一年ハ男女共ニ欠損シ男子師範四年モ亦欠損スルカ故ニ此ノ部分ハ女子ノ數ヲ以テ代表セラル

次ニ各刺戟語トノ關係ニ就テ述ヘルニ當リ先ツ左ニ表ヲ舉ク。

第五十七表

	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
第一	二二	一六	一	一	一	一
第二	一六	一六	一	一	一	一
第三	一六	一六	一	一	一	一
第四	一六	一六	一	一	一	一
第五	一六	一六	一	一	一	一
第六	一六	一六	一	一	一	一
第七	一六	一六	一	一	一	一
第八	一六	一六	一	一	一	一
第九	一六	一六	一	一	一	一
第十	一六	一六	一	一	一	一

ノ曲線ノ性質ハ後述ノ間接聯合ノ曲線ト殆ト全ク約十%ノ間隔ヲ有シ平行ニ走ル特色ヲ有ス以上ハ中等成績ノモノナリ、優等ニ於テハ中等ト同シク其ノ曲線ハ殆ト一直線ヲナシ、軸ニ密着シテ走り男女共尋常一年ハ全ク存在セザルカ故ニ尋常二年ヨリ始マリ師範ニ於テ男子ノ影響ヲウケテ一ツノ隆起ヲ起スモノナリ男子ノ曲線ハ尋常二年ヨリ師範四年迄各級ヲ通シテ現出度數ヲ有スレトモ女子ニ至テハ高一年ヨリ師範三年迄ノ間ニ師範一年ニ只〇・五%ノ小現出度數ヲ有スルノミニシテ他ハ存在セス故ニ其ノ平均ニ於テハ其ノ欠損ノ部分ハ男子ノ數ノミヲ以テ代表セラル

劣等ニ於テハ之レ亦一直線ニ近キ曲線ヲ表シ、軸ニ密着シテ殆ト之レト平行ニ走ル但シ尋常三年ヨリ高一年迄ハ男女共ニ現出度數ハ少シク増加ス優等ト同シク此ノ聯合ニハ尋常一年ハ男女共ニ欠損シ男子師範四年モ亦欠損スルカ故ニ此ノ部分ハ女子ノ數ヲ以テ代表セラル

次ニ各刺戟語トノ關係ニ就テ述ヘルニ當リ先ツ左ニ表ヲ舉ク。

第五十七表

	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
第一	二二	一六	一	一	一	一
第二	一六	一六	一	一	一	一
第三	一六	一六	一	一	一	一
第四	一六	一六	一	一	一	一
第五	一六	一六	一	一	一	一
第六	一六	一六	一	一	一	一
第七	一六	一六	一	一	一	一
第八	一六	一六	一	一	一	一
第九	一六	一六	一	一	一	一
第十	一六	一六	一	一	一	一

ノ曲線ノ性質ハ後述ノ間接聯合ノ曲線ト殆ト全ク約十%ノ間隔ヲ有シ平行ニ走ル特色ヲ有ス以上ハ中等成績ノモノナリ、優等ニ於テハ中等ト同シク其ノ曲線ハ殆ト一直線ヲナシ、軸ニ密着シテ走り男女共尋常一年ハ全ク存在セザルカ故ニ尋常二年ヨリ始マリ師範ニ於テ男子ノ影響ヲウケテ一ツノ隆起ヲ起スモノナリ男子ノ曲線ハ尋常二年ヨリ師範四年迄各級ヲ通シテ現出度數ヲ有スレトモ女子ニ至テハ高一年ヨリ師範三年迄ノ間ニ師範一年ニ只〇・五%ノ小現出度數ヲ有スルノミニシテ他ハ存在セス故ニ其ノ平均ニ於テハ其ノ欠損ノ部分ハ男子ノ數ノミヲ以テ代表セラル

劣等ニ於テハ之レ亦一直線ニ近キ曲線ヲ表シ、軸ニ密着シテ殆ト之レト平行ニ走ル但シ尋常三年ヨリ高一年迄ハ男女共ニ現出度數ハ少シク増加ス優等ト同シク此ノ聯合ニハ尋常一年ハ男女共ニ欠損シ男子師範四年モ亦欠損スルカ故ニ此ノ部分ハ女子ノ數ヲ以テ代表セラル

次ニ各刺戟語トノ關係ニ就テ述ヘルニ當リ先ツ左ニ表ヲ舉ク。





ニ其ノ數極メテ小數ニシテ最モ多キ場合ニ於テモ優、中、劣  
中三・八%ヲ越ユルモノナク最モ少ナキ場合ニハ〇・四%ノ如  
キ小數ヲ出スカ故ニ此處ニ於テハ只表ヲ舉クルニ止マリ説明  
ヲ加ヘス

III 音音補充聯合

第五十九表

Table with columns for grade (e.g., 尋常一年), gender (男, 女), and average scores (平均). Rows list various grade levels and their corresponding average values.

之レ亦前聯合ヨリ尙ホ小數ニ現出スルヲ以テ此處ニ説明ヲ略  
ス

(丁) 間接聯合

此ノ聯合ノ現出ハ五種ノ聯合中第三位ニ屬スレトモ内聯合ノ  
如キハ平均大約五六〇%ニ昇降シ外聯合ハ二三十%ニ昇降シ  
此ノ聯合ハ約十%内外ニ存ス

第六十表

Table with columns for grade (e.g., 尋常一年), gender (男, 女), and average scores (平均). Rows list various grade levels and their corresponding average values.

優等ニ於テハ中等ノ如キ多少曲線ノ形狀ヲトルモ尋常四年高二  
年ハ少シク低落シ師範ノ全體ニ於テハ小學ヨリモ少シク高シ  
之レ男子及ヒ女子共ニ影響セルモノナリ  
劣等ニ於テハ中等ノ曲線ト甚タ近似シテ殆ト直線形ヲナシ  
軸ニ平行ニ走ル女子ニ於テハ尋常五年ニ於テハ尋一年高ク尋四  
年一時低落シ高二及ヒ師範一年低クシテ師範三年少シク高  
女子ニ近似ス

此ノ聯合中ニ含有セラル、刺戟語ノ各種ノ存在度數ハ左ノ表  
ヲ以テ表ス

第六拾壹表

中等

Table with columns for grade (e.g., 第一等), gender (男, 女), and average scores (平均). Rows list various grade levels and their corresponding average values.

優等

Table with columns for grade (e.g., 第一等), gender (男, 女), and average scores (平均). Rows list various grade levels and their corresponding average values.

第1種 男	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200									
第2種 女	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160

第1種 男	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260
第2種 女	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160

劣等

第1種 男 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260

第2種 女 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260

以上ノ如ク中等ニ於テハ最モ多ク現出スル刺戟語種類ハ第八種刺戟語ニシテ始メ尋常ノ初級ニ於テハ二十%以上モ存在スレドモ高等ニ至ルニ漸次低降シテ師範ニ至テハ其ノ初級ハ著シク減少シテ又少シク數ヲ増スト雖モ小學ニ比シテ甚タ少ナシ此ノ尋常初級ニ於テ多數ニ現出スル事ハ女子ノ影響ヲ受クルモノナリ第二位ニ多數ナルハ第三種刺戟語ニシテ第八種刺戟語トハ大ナル差ヲ有セス其ノ兩曲線ハ常ニ相近接シテ走り殆ト甲乙ナシ尋常初級ト高等小學ノ諸級トハ餘リ大ナル高低ヲ見ス一般ニ曲線ハ直線ニ近キ形狀ヲ有シ師範ハ上級ニ進ムニ隨ヒ少シク低降ス男子ニアツテハ其ノ曲線ハ直線形ヲナシ漸々級ノ進ムニ隨ヒ高所ニ達スルモ女子ノ曲線ハ之レト反對ニ尋常ノ方高クシテ上級ニ進ムニ隨ヒ低降スルカ故ニスノ如キ平均ヲ生シタルナリ第二位ニ多キハ第二種刺戟語ニシテ尋常ノ六個級ハ少シク高ク高等以下ハ夫レヨリモ少ナシ女子ノ方現出度數ハ概シテ男子ヨリモ少ナキ傾向ヲ有シ男子少ナケレバ女子多キカ如ク互ニ相平均ス以上第八種、第三種、第二種ノ三種類ハ其ノ差甚タ少ナクシテ曲線ニ描ク場合ニハ互ニ相携エテ走ルノ觀アリ次ニ多數ナルハ第一種刺戟語ニシテ高等一年最高ニ達シ其レヨリ上下ノ級カ低ク尋常初級ハ又

少シク高シ之レ男子ノ影響ヲ受ケタルモノナリ之レニ次テ第五位ニ多キハ第六種刺戟語ニシテ第一種刺戟語ノ如ク同シク高一二年カ最モ高ク之レヨリ上下ノ級ハ漸次低降スルモノナリ此ノ場合ハ男女共同様ノ經過ヲ保ツ第六位ニアルハ第七種刺戟語ニシテ尋常六年迄ハ多少高キモ夫レヨリ以上ノ級ハ急ニ減ス此ノ影響ハ寧ロ男子ノ影響ヲ受ケタルモノナリ次ニ多キハ第五種ニシテ第七位ニ位ス小學全體ハ少ナキモ師範ハ總シテ之レヨリモ高シ全體ニ於テ現出度數ハ他ノ種類ニ比シテ著シク減少ス第八位ニ位スルモノハ第四種刺戟語ニシテ各級ノ現出度數ハ甚タ少ナシ十%ニ達スルモノハ獨リ尋常四年級ノミナリ之レ男子ノ影響ヲウク

優等ニ於テ最モ多數ニ表ル、種類ハ第二種刺戟語ニシテ現出度數ハ寧ロ中等ヨリモ總シテ多數ナリ尋常四年級ハ最モ高ク其ノ上下ノ級ハ漸次低降ス此ノ種類ニ於テハ尋常六年師範二年ノ女子及ヒ師範四年ノ男子ニ於テハ一ツモ存在セズ次ニ多キハ第一種刺戟語ニシテ高等一二年級ハ最モ高ク次テ尋常三四年之レニ次キ他ハ餘リ大ナラス之レニ次テ多キハ第三種刺戟語ニシテ以上三個ノ種類ハ共ニ數ニ於テ相近接シ曲線ニ描ク場合モ亦甚タ接近シテ走ル尋常五六年迄ハ漸次上昇シ最高ニ達ス次ニ多數ナルハ第八種刺戟語ト第六種刺戟語トナリ第六種刺戟語ト少ナキヲ以テ第八種ハ第四位第六種ハ第五位ナルモ兩者ノ數ハ甚タ接近ス第八種ハ尋常二年三年師範一年山ヲナシ他ハ低シ師範一年ハ女子ノ影響ヲ受ケテ高シ第六種刺戟語ハ女子ノ尋常四年ニ於テ欠損シ男子師範四年ニ於テ欠損降テ第七種刺戟語ハ少シク大ナル差ヲ以テ存在シ曲線ノ性質ハ

甚タ不定ナリ更ニ降テ極メテ小數ニ表ル、種類ハ第五種ニシテ第七位ニアリテ尙ホ之レヨリ少ナキハ第四種ニシテ、第八位ニアリ兩者共各級ニ欠損多ク到底之レヲ説明スルノ價値ナシ

劣等ニ於テハ第三種最モ多數ニシテ一位ニ位シ其ノ曲線ハ甚タ不整形ナレトモ高等二年以上ハ少シク高キヲ加フ女子ノ師範二年ニ於テ欠損アリ第二位ニ位スルモノハ第八種刺戟語ニシテ極メテ僅ナル差ヲ以テ第二種刺戟語カ之レニ次ク第八種刺戟語ハ尋常六年最モ高ク尋常五年之レニ次キ之レヲ頂上トシテ山麓ヲナス第二種刺戟語ハ曲線ノ性質ハ第八種ノ如ク正シカラス凹凸常ナキモ尋常四年五年及ヒ師範四年最モ多數ナリ概シテ男子ノ影響ヲ受ケル事多シ之レヨリ多少ノ差ヲ以テ第一種刺戟語カ第四位ニ位ス其ノ曲線ノ凹凸ハ不整形ナリ高二年最モ高ク男女共ニ隆起ヲナス第五位ニ屬スルモノハ第六種刺戟語ニシテ之レ亦第一種ト相當ノ差ヲ有ス男子ノ尋常五年師範二年師範四年ハ欠損シ女子ノ尋常一年モ亦欠損スルカ故ニ其ノ平均ノ數ハ餘リ信ヲ置クニ足ラス一般ニ言ヘハ其ノ形狀ハ甚タ凹凸多ク不整形ナリ第六位ニ位スルモノハ第七種刺戟語ニシテ男子師範四年ニ一ツノ欠損ヲ有シ他ハ比較的ヨク存在ス此ノ數ノ上下ハ甚タ不整形ナリ第七位ニアルモノハ第五種ニシテ前者ヨリ又相當ノ差ヲ以テ現出度數ハ減却シ男子師範一年女子尋常一年尋常四年ニ欠損ヲ有ス現出度數ハ全体ニ著シク少ナシ末位ニアルハ第四種ニシテ之レ亦欠損多ク且現出度數極メテ小數ナルカ故ニ此處ニ説明ヲセス

III 飛越聯合

飛越聯合ハ全般ニ於テ現出度數少ナキ種類ナリ

第六十二表

種類	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0
尋常二年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0
尋常三年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0
尋常四年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0
尋常五年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0
尋常六年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0
高等一年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0
高等二年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0
師範一年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0
師範二年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0
師範三年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0
師範四年	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0

優等ニ於テハ各級ニ於テ又刺戟語種類ニモ欠損甚タ多ク飛越聯合中第一種刺戟語ハ先ツ少シモ欠損ナキモ他ノ刺戟語ノ如キハ欠損極メテ多ク又男女ノ平均等ニ於テモ其ノ平均數ノ如キハ只一性ナルヲ以テ平均スル事不可能ナリ斯ノ如ク現出度數ノ平均等ハ欠損多キカ爲メニ不確實タルヲ免レヌ且ツ特ニ記スヘキ増減ノ形勢ナキヲ以テ只表ヲ舉クルノミ  
劣等ニ於テモ亦優等ト同シク欠損多キカ故ニ説明ヲ加ヘス只尋常六年ニ於テ男女共一ツノ頂上ヲ見ルノミ

實タルヲ免レヌ

X 意味不通聯合

此ノ種類ハ益々欠損多ク殆ト平均數ヲ得ルニ困難ナリ中等ニテモ斯ノ如ク少ナキヲ以テ優劣ノ如キハ益々小數ナリ最モ多キハ二%ニシテ少ナキハ0.1%ノ如キ小數ヲ出スカ故ニ左ニ只表ヲ舉クルノミ

第六十四表

種類	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
尋常二年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
尋常三年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
尋常四年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
尋常五年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
尋常六年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
高等一年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
高等二年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
師範一年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
師範二年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
師範三年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
師範四年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1

VI 同語繰返シ聯合

此ノ聯合モ亦殆ト前聯合ト比敵シテ小數ナルヲ以テ只表ヲ舉クルノミ

第六十五表

種類	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
尋常二年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
尋常三年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
尋常四年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
尋常五年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
尋常六年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
高等一年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
高等二年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
師範一年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
師範二年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
師範三年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
師範四年	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1

IX 誤解聯合

此ノ聯合ハ全体ニ於テ飛越聯合ヨリモ尙ホ小數ニシテ多キハ三%少キハ一二%内外ナリ

第六十三表

種類	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
尋常二年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
尋常三年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
尋常四年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
尋常五年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
尋常六年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
高等一年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
高等二年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
師範一年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
師範二年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
師範三年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
師範四年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1

中等成績ニ於テハ尋常六年迄ハ三%内外ナルモ高等二年ニ至テハ一%餘ニ下リ師範ハ之レヨリ少シク高シ且ツ男子ノ方女子ニ比シテ少シク度數多キカ如シ但シ大差ナシ  
優等ニ於テハ一般ニ中等ヨリモ少シク度數ヲ減スルノ傾アリ師範三年最モ高ク男子ノ影響ニヨリテ斯ノ如キ變動ヲ來ス劣等ニ於テハ數少シク中等ヨリモ多シ男子ノ方概シテ優等ナリ師範三年高所ニ達スルハ男子ノ影響ヲ受クルモノナリ  
一般ニ此ノ種類ハ欠損甚タ多クシテ其ノ平均數モ亦隨テ不確

戊、自己中心聯合

自己ナル觀念及ヒ思想ノ發育ヲ研究スルハ極メテ興味アル事ナリ

第六十六表

種類	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
尋常二年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
尋常三年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
尋常四年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
尋常五年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
尋常六年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
高等一年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
高等二年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
師範一年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
師範二年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
師範三年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
師範四年	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1

高等二年 一七五 三三八 五八八 〇八三 三三〇 一五二 二六二 八八  
 師範一年 七九 八八 八四 六六 二八 四六 一五 三五  
 師範二年 八九 一二 一〇一 九三 九三 三八 三三 八〇  
 師範三年 七三 三三 六八 五〇 二八 二九 一七六 二二 一四六  
 師範四年 六五 七六 七三 一〇〇 八〇 九〇 一四五 六七 五八  
 先ツ中等ニ於テハ尋常三年迄ハ餘リ發育セスト雖モ尋常四年  
 十一歳ニ於テ殊ニ男子ニ大ナル發育ヲナシ女子ニ於テハ尋五  
 年十二歳ニ於テ發育ヲナシ次テ男子ニ於テハ高等一年ヨリ高  
 マリ高等二年ニ於テ最も大ナル數ニ達ス其ノ平均ハ十六%ナ  
 リ男子ノ師範全体ハ殆ト一直線ヲナシ七、八%ニ昇降ス女子  
 ニ於テハ高等一年、二年ニ於テ最高ニ達スルモ男子ノ如ク多  
 カラス然レトモ十六歳ヨリ二十歳ニ至ル迄ノ師範各級ハ總シ  
 テ男子ヨリモ其ノ度數高シ即チ其ノ平均モ亦十一歳(尋四年)  
 ニ高昇ヲ生シ十五歳高等二年ニ於テ最高ニ達シ師範ノ各級ハ  
 七%ヨリ十%ニ昇降ス

優等ニ於テハ中等ノ如ク規則正シキ隆起ヲ見スト雖モ女子ノ  
 十二歳即チ尋常六年ニ最大數ニ達スル事男子ノ高等一年ニ於  
 ケル高所ニ達スル事及ヒ師範二年級ニ於テ男女共ニ大數ヲ生  
 スル事及ヒ男子ハ師範四年ニ於テ最高ニ達スル事等ノ特色ア  
 リ要スルニ此ノ場合ハ尋常六年迄ハ漸次上昇シ高等ハ一時低  
 落スルモ師範ハ再ヒ高シ

劣等ニ於テハ男子ニ一名非常ニ自己聯合ヲナスモノアリテ異  
 常ニ大ナル數ヲ有スレトモ之レハ一ツノ偶然ナル事トシテ總  
 シ高等一年迄ハ軸ニ平行ニ走り女子ノ高二年(十四年半)ノ  
 其タ大ナル隆起ノ影響ヲ受ケテ一時高所ニ達シ師範各級ハ總  
 体ニ小學各級ヨリモ著シク多數トナル殊ニ師範三年ハ男子ノ

影響ヲ受ケ最高(十四%)ニ達ス但シ男子ニ於テハ女子ヨリ  
 年早ク尋常六年(十三年四ヶ月)ニ於テ一時隆起ヲ見ル  
 以上ノ概論スレハ中等ト異ナル優、劣ヲ平均セハ大略中等  
 ノ平均數ニ近似ノ曲線ヲ得ルモノナリ  
 刺戟語トノ關係ニ就テハ左ニ表ヲ舉ク

第六十七表

中 等

種別	第一	第二	第三	第四	第五	第六	第一等	第二等	第一師	第二師	第三師	第四師
第一男	195	288	588	830	850	850	850	850	850	850	850	850
第一女	195	288	588	830	850	850	850	850	850	850	850	850
種別平均	195	288	588	830	850	850	850	850	850	850	850	850
第二男	210	315	630	840	840	840	840	840	840	840	840	840
第二女	210	315	630	840	840	840	840	840	840	840	840	840
種別平均	210	315	630	840	840	840	840	840	840	840	840	840
第三男	225	338	675	870	870	870	870	870	870	870	870	870
第三女	225	338	675	870	870	870	870	870	870	870	870	870
種別平均	225	338	675	870	870	870	870	870	870	870	870	870
第四男	240	360	720	900	900	900	900	900	900	900	900	900
第四女	240	360	720	900	900	900	900	900	900	900	900	900
種別平均	240	360	720	900	900	900	900	900	900	900	900	900
第五男	255	383	765	930	930	930	930	930	930	930	930	930
第五女	255	383	765	930	930	930	930	930	930	930	930	930
種別平均	255	383	765	930	930	930	930	930	930	930	930	930
第六男	270	405	810	960	960	960	960	960	960	960	960	960
第六女	270	405	810	960	960	960	960	960	960	960	960	960
種別平均	270	405	810	960	960	960	960	960	960	960	960	960
第七男	285	428	855	990	990	990	990	990	990	990	990	990
第七女	285	428	855	990	990	990	990	990	990	990	990	990
種別平均	285	428	855	990	990	990	990	990	990	990	990	990
第八男	300	450	900	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020
第八女	300	450	900	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020
種別平均	300	450	900	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020

種別	第一	第二	第三	第四	第五	第六	第一等	第二等	第一師	第二師	第三師	第四師
第一男	195	288	588	830	850	850	850	850	850	850	850	850
第一女	195	288	588	830	850	850	850	850	850	850	850	850
種別平均	195	288	588	830	850	850	850	850	850	850	850	850
第二男	210	315	630	840	840	840	840	840	840	840	840	840
第二女	210	315	630	840	840	840	840	840	840	840	840	840
種別平均	210	315	630	840	840	840	840	840	840	840	840	840
第三男	225	338	675	870	870	870	870	870	870	870	870	870
第三女	225	338	675	870	870	870	870	870	870	870	870	870
種別平均	225	338	675	870	870	870	870	870	870	870	870	870
第四男	240	360	720	900	900	900	900	900	900	900	900	900
第四女	240	360	720	900	900	900	900	900	900	900	900	900
種別平均	240	360	720	900	900	900	900	900	900	900	900	900
第五男	255	383	765	930	930	930	930	930	930	930	930	930
第五女	255	383	765	930	930	930	930	930	930	930	930	930
種別平均	255	383	765	930	930	930	930	930	930	930	930	930
第六男	270	405	810	960	960	960	960	960	960	960	960	960
第六女	270	405	810	960	960	960	960	960	960	960	960	960
種別平均	270	405	810	960	960	960	960	960	960	960	960	960
第七男	285	428	855	990	990	990	990	990	990	990	990	990
第七女	285	428	855	990	990	990	990	990	990	990	990	990
種別平均	285	428	855	990	990	990	990	990	990	990	990	990
第八男	300	450	900	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020
第八女	300	450	900	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020
種別平均	300	450	900	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020

優 等

劣 等

種別	第一	第二	第三	第四	第五	第六	第一等	第二等	第一師	第二師	第三師	第四師
第一男	195	288	588	830	850	850	850	850	850	850	850	850
第一女	195	288	588	830	850	850	850	850	850	850	850	850
種別平均	195	288	588	830	850	850	850	850	850	850	850	850
第二男	210	315	630	840	840	840	840	840	840	840	840	840
第二女	210	315	630	840	840	840	840	840	840	840	840	840
種別平均	210	315	630	840	840	840	840	840	840	840	840	840
第三男	225	338	675	870	870	870	870	870	870	870	870	870
第三女	225	338	675	870	870	870	870	870	870	870	870	870
種別平均	225	338	675	870	870	870	870	870	870	870	870	870
第四男	240	360	720	900	900	900	900	900	900	900	900	900
第四女	240	360	720	900	900	900	900	900	900	900	900	900
種別平均	240	360	720	900	900	900	900	900	900	900	900	900
第五男	255	383	765	930	930	930	930	930	930	930	930	930
第五女	255	383	765	930	930	930	930	930	930	930	930	930
種別平均	255	383	765	930	930	930	930	930	930	930	930	930
第六男	270	405	810	960	960	960	960	960	960	960	960	960
第六女	270	405	810	960	960	960	960	960	960	960	960	960
種別平均	270	405	810	960	960	960	960	960	960	960	960	960
第七男	285	428	855	990	990	990	990	990	990	990	990	990
第七女	285	428	855	990	990	990	990	990	990	990	990	990
種別平均	285	428	855	990	990	990	990	990	990	990	990	990
第八男	300	450	900	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020
第八女	300	450	900	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020
種別平均	300	450	900	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020	1020



刺戟語ノ如ク少ナキモノニ非スト雖モ一定ノ曲線形狀ヲ得ル  
 事能ハス故ニ此處ニ表ヲ舉クルノミ、第四種ハ(九一・三)第  
 六位ニ位シ第五種刺戟語ハ(八四・五)第七位ニ第一種刺戟語  
 ハ(四三・〇)第八位ニ位スルモ欠損甚タ多ク殆ト連續曲線ヲ  
 得ル事能ハス只師範ニ於テ多少男女ノ平均ヲ得ル事多キノミ  
 以上ハ表ニ讓ル

XII 直接自己中心聯合

第六十八表

等級	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	0.75	0.80	0.85	0.90	0.95	1.00
尋常二年	0.80	0.85	0.90	0.95	1.00	1.05
尋常三年	0.85	0.90	0.95	1.00	1.05	1.10
尋常四年	0.90	0.95	1.00	1.05	1.10	1.15
尋常五年	0.95	1.00	1.05	1.10	1.15	1.20
尋常六年	1.00	1.05	1.10	1.15	1.20	1.25
高等一年	1.05	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30
高等二年	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35
師範一年	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40
師範二年	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45
師範三年	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50
師範四年	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55

響カ多少此ノ現象ヲ醸シタルモノナランカ此ノ聯合ニ於テハ  
 欠損多クシテ其ノ平均モ亦價值ニ於テ多少價值ヲ少ウスル傾  
 向ヲ有ス優等劣等ニ於テハ中等ヨリモ更ニ小數ニシテ多クハ  
 「コンマ」以下ナルヲ以テ只表ヲ舉クルノミ

XIII 自己感情聯合

第六十九表

等級	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35
尋常二年	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40
尋常三年	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45
尋常四年	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50
尋常五年	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55
尋常六年	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60
高等一年	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65
高等二年	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70
師範一年	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75
師範二年	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80
師範三年	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85
師範四年	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.90

此ノ聯合ニ於テハ表ヲ舉クルカ如ク各級ノ平均ノ大多數ハ一  
 %内外ナルヲ以テ甚タ小數ニ現出スル聯合種類ト看做シテ可  
 ナリ但シ尋五、六、高一年ニ於テ二%以上ニ達シ且ツ女子カ男  
 子ヨリモ優勢ナル事ヲ注意セリ、即チ春情發動期ニ於ケル影

今各級ノ平均百分現出度數ヲ加ヘ十二級ヲ以テ除シ得タル數  
 ヲ左ニ舉ク以テ第二項ノ終結ヲ全ウセント欲ス

第七十表

適ニ其ノ現出ノ度數男子ヨリモ大ナリ外界ノ刺戟ニ對シテ自  
 己感情的ノ思想ヲ表スハ春情發動期以後ハ男子ヨリモ女子ノ  
 方大ナルカ如シ之レニヨリテ自己感情ノ發育ハ十一歳十五歳  
 ノ二ヶ所ニ於テ急ニ發育スルノ觀アリ  
 優等ニ於テハ中等ノ如ク尋常四年ト一歳ニ發育セシテ尋  
 常三年ニ高點ヲ見ル尋常六年及ヒ高等一年ハ一時隆起シ  
 師範ニ於テハ同二年ノ男女同四年ノ男女カ隆起ヲナシ殊ニ師  
 範四年ニ於テ最高點ニ達ス此ノ優等ニ於テハ十五歳以上ノ男  
 子ハ女子ノ數ヨリ大ナリ今男子ノ百分現出度數ト女子ノ百分  
 現出度數トヲ各々總和ヲ以テ比較スルニ男子「四二・四」ニ對  
 シ女子四六・二(中等ニ於テハ男子六〇・一ニ對シ女子六七・〇  
 )ナリ  
 劣等ニ於テハ欠損甚タ多ク隨テ其ノ平均數モ大イニ動搖スル  
 カ故ニ定論ヲ作ル事困難ナレトモ概シテ高等二年以上ハ尋常  
 ヲリモ數多シ而シテ女子ノ諸數ハ高等二年以上ニ於テハ又男  
 子ヨリモ數多シ男子ノ尋常一年ニ異常ノ高數アルハ被實驗者  
 二名中一名カ非常ニ多數ニ此ノ聯合ヲナシタルカ爲メナリ  
 要スルニ自己感情聯合ハ年齢ノ進ムニ隨ヒ共ニ漸々發育シ春  
 情發生期ニ急ニ發育シ山ヲナシ十歳或ハ十一歳ノ頃ニモ亦小  
 發育ヲスル傾向アリテ青年期ニ近附クニ隨ヒ益々發育スルモ  
 ノナラン且ツ女子ハ男子ヨリモ多少多ク此ノ聯合ヲナスモノ  
 ト考フ

等級	中等		優等		劣等	
	男	女	男	女	男	女
尋常一年	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35
尋常二年	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40
尋常三年	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45
尋常四年	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50
尋常五年	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55
尋常六年	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60
高等一年	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65
高等二年	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70
師範一年	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75
師範二年	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80
師範三年	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85
師範四年	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.90

第二項ニ於ケル反應語ノ現出度數  
 及ヒ刺戟語トノ關係ニ關スル總括

等級	男	女
尋常一年	0.75	0.80
尋常二年	0.80	0.85
尋常三年	0.85	0.90
尋常四年	0.90	0.95
尋常五年	0.95	1.00
尋常六年	1.00	1.05
高等一年	1.05	1.10
高等二年	1.10	1.15
師範一年	1.15	1.20
師範二年	1.20	1.25
師範三年	1.25	1.30
師範四年	1.30	1.35

内外聯合ニ於テハ常ニ相反スル増減ヲナシ多少異ル點アルモ中優劣等ノ各方面ニ於テ殆ト對形ヲナス其ノ現出度數ノ平均ハ外聯合ノ二倍強カ内聯合ニ相當シ内聯合ハ尋常初級ト師範末年カ多數ニシテ尋常六年カ最小數ナル一ツノ曲線ヲ描クモ外聯合ニ於テハ尋常六年カ最高ニ達シ前後ノ級カ漸次小トナル曲線ヲ描ク事ハ既ニ第四十七表ト五十二表ニ於テ述ヘタルカ如シ此ノ外聯合ハ自己中心聯合ノ影響ヲ受ケテ中等ハ高二年優等ハ尋常六年劣等ハ師範三年ニ一ツノ非對形ノ低落ヲ生スルモ大略以上述ヘタルカ如シ今此ノ五種ノ聯合ヲ通覽スルニ内外聯合ノ對形ハ常ニ自己中心聯合ノ上下ニ依テ破壞セラレ且ツ影響ヲ受ケルモノニシテ似音及ヒ間接聯合ハ殆ト各級ニ於テ上下ナクX軸ニ平行スル直線形ノ線ヲ描クモノナリ、要スルニ優中劣共ニ以上述ヘタルカ如キ形勢ヲ有シ換言スレハ似音、間接、聯合ノ曲線ハ殆ト内外自己中心聯合ノ曲線ノ昇降ニ關係セズ

以上ノ表ニ表レタルカ如ク中等ハ最小數ナル%ヲ有シ劣等最モ多數ニ現出ス男女ノ%ニ於テハ内聯合ハ男子ヨリ女子ノ方多數ニ現出ス但シ優ハ之レニ反ス外聯合ニ於テハ女子ヨリモ男子ノ方常ニ多ク現出ス

外聯合ハ劣等ハ最モ小數ニシテ優等最モ多ク表レ中等ハ中位ニ位ス

似音聯合ニ於テハ其ノ現出度數ハ甚タ少ナキモ劣等ニ於テ殊ニ多數現出スル事ハ注目スヘキ點ナリ優中ノ兩者ハ其ノ現出數甚タ近接ス

間接聯合ニ於テモ亦劣等ニ於テ最モ多ク表レ優等最モ小數ナ

似音聯合ハ其ノ數極メテ少ナキヲ以テ特ニ之レヲ述フル必要ナシ

間接聯合ノ代表者タルヘキハ飛越聯合ニシテ之レニ次クモノハ誤解聯合ナリ、飛越聯合ニ於テハ中等最モ多ク優等最モ少ナシ誤解聯合ハ之レニ反ス意味不通聯合及ヒ同語繰リ返シ聯合ハ甚タ少ナキヲ以テ此處ニ略ス飛越聯合ハ高等二年最モ高ク夫レヨリ上下ノ級ハ甚タ低シ即チ高等二年ヲ除クハ高低ナキ直線形ノ曲線ニ過キス誤解聯合モ亦同様ノ形狀ヲ有スルモノナリ

自己中心聯合ニ於テハ直接自己中心聯合ハ劣等ニ最モ少ナク優等中位ニ位シテ中等最モ多ク表ル然レトモ全体ノ數ニ於テハ甚タ少ナク現出スルヲ以テ之レヲ略ス但シ此ノ種ノ代表者タル自己感情聯合ノ一般ノ性質ハ自己中心聯合ノ時ニ述ヘタルヲ以テ之レニ讓ル

最後ニ甚タ少數ニ表ル、似音似句、音音補充、意味不通、同語繰リ返シ聯合ニ就テ一言セントス、此等ノ聯合ハ蓋シ多少異常ナル聯合ニシテ觀念ノ聯合カ不完全ナルカ或ハ其ノ反應語ニ苦ム場合カ或ハ病的ナルカノ原因ニ依リテ生スル聯合ナルカ故ニ之レ等ハ次章ニ詳述スル事トシテ目下ハ七十表ニア

ル出來事ニ就テ一言セントス、飛越聯合ト意味不通聯合ハ優等最モ少ナク同語繰リ返シ聯合ト音音補充聯合ハ優等ニ最モ多シ劣等ニ最モ多ク表ル、モノハ誤解聯合ト意味不通聯合ト似音似句聯合ト三種ニシテ中等ニハ飛越聯合ハ最モ多ク表ル男子ヨリモ女子ノ方多數ニ表ル、種類ハ中等ノ飛越聯合、優中等ノ意味不通聯合ニシテ他ハ男子ノ方多キカ或ハ同等ニ存

自己中心聯合ニ於テハ大イニ注目スヘキハ優、中共ニ男子ヨリモ女子ノ方多ク表ル、事(但シ劣等ハ少ナシ)及ヒ優等ハ甚タ小數ニシテ劣等及ヒ中ハ殆ト同位ニアル事且ツ此ノ聯合ハ中等ノ尋常四年十一歳高等二年ノ十五歳ニ於テ男女共ニ一時多數トナル事及ヒ師範ニハ四個ヲ通シテ九%内外ニ存スル事ナリ但シ優等ハ女子ニ於テハ十二歳男子ニ於テハ十四歳ニ隆起ヲ見ル劣等モ亦十一歳十五歳附近ニ於テ一時高マリ師範全体ハ割合ニ自己觀念ノ多キヲ認ム

今之レヨリ内聯合ノ小分類ナル種類聯合文法聯合因果聯合ニ就テ少シク述ヘンニ此ノ三聯合中ニ最モ多數ニ表ル、モノハ文法聯合ニシテ實ニ他ノ十三種類中最モ多數ニ表ル、モノニシテ内聯合ノ代表者タルヘキモノナリ此ノ三種ノ内聯合ハ蓋シ學校ニ於テ修得シタル智識ノ應用ノ如キハ大イニ與テ力アルモノニシテ即チ其ノ智識ヲ聯合實驗ニ應用シタルモノト認メテ可ナリ他ノ因果聯合及ヒ種類聯合ノ如キハ甚タ小數ニシテ極メテ興味アル事ハ此ノ兩者トモ尋常ノ初級最モ多數ニシテ高二年ニ至ル迄漸次低落シ師範ニ於テ再ヒ多數トナルモノナリ、此ノ文法聯合ハ尋常ノ諸初級及ヒ師範ノ上級カ高マルヲ見ル而シテ外聯合中ノ同居及ヒ同意聯合ト殆ト全キ對形ヲナシ現出度數モ亦同居及ヒ同意聯合カ其ノ三分ノ一ナレトモ第二位ニ位ス以上ハ中等ナルモ優劣ニ於テモ同様ナリ

外聯合ノ代表者タル前記同居及ヒ同意聯合ハ第三位ニ多ク表ル、言語的習慣聯合ト相合併シテ内聯合ノ一ツノ對形ヲ形成ス以上ハ主トシテ中等ナレトモ優劣モ亦同様ナリ

第三章ノ概括

既ニ種々ノ要領ハ各項ニ於テ述ヘタルモ部分ニ於テ生シタル重要ナル結果ヲ重複ナカラ抄抜シテ左ニ舉ク

- 一、第一種刺戟語中最モ多ク表ル、反應語種類ハ名詞動詞聯合ニシテ尋常初級ヨリ漸次其ノ度數ヲ減シ師範ニ於テハ益々小數トナル名詞形容詞聯合ハ之レニ比シテ非常ニ小數ナルモ級ノ進ムニ隨ヒ漸々多數トナル
- 二、第六種刺戟語ト第一種刺戟語トハ極メテ類似セル度數ノ現出形狀ヲ有シ其ノ反應語モ亦同様ナル關係ヲ有ス
- 三、觸覺及ヒ視覺ノ刺戟語、第三及ヒ第四種刺戟語ハ兩者トモ名詞形容詞聯合最モ多ク現出シ尋常六年最モ低數ヲ有シ尋一年及ヒ師範共ニ多數ナル四字形ノ曲線ヲナス同意聯合之レニ比シテ小數ナレトモ第二位ニ位シ之レト全ク反對ナル尋常六年ヲ頂點トスル凸字形ノ曲線ヲナス
- 四、觸覺視覺ト同シク感覺ノ一部ナル聽覺ノ言語ヲ以テ構成スル第五種刺戟語ハ少シク性質ヲ異ニシ習慣聯合最多數ニ現出シ尋常六年又ハ高等二年ヲ最低トスル凹字形ノ曲線ヲ生ス其ノ曲線ノ形狀ハ略第三種及ヒ第四種刺戟語ノ曲線ニ近似ス甚タ小數ナレトモ第二位ニ位シテ多ク存在スル種類ハ名詞動詞聯合ニシテ凸字形ノ曲線ヲ生ス
- 五、此ノ三種ノ感覺的刺戟語ヲ以テ構成セラル、三個ノ種類ニハ自己感情聯合比較的多ク表レ生活ニ關スル諸種ノ刺戟語第一種ハ自己感情聯合ハ甚タ少ナシ但シ第一種ニ近似ス



ル第六種ニハ比較的高等及ヒ師範ニ於テ自己感情聯合多ク表ル

六、第七種ナル諸種ノ意味ヲ有スル動詞ヲ以テ刺戟語トセル種類ハ特ニ多數ニ現出スル反應語種ヲ有セス然レトモ名詞形容詞聯合比較的多ク現出シ之レ亦尋常六年高二年ヲ最低トスル凹字形ノ曲線ヲ生ス之レト相伯仲シテ存在スル同意聯合ハ此ノ曲線ト全ク相反スル凸字形ノ曲線ヲ生シ高等一年以後ノ上級ニ於テハ自己感情聯合甚タ多ク現出ス

七、第二種刺戟語即チ諸種ノ感情ノ意味ヲ有ヘル刺戟語種類ト抽象、無形ノ言語ヲ以テ刺戟語トスル第八種刺戟語ハ兩者共極メテ類似スル曲線ノ形狀ヲ有シ尋常六年ヲ以テ頂點トスル凸字形ノ曲線ヲ描ケル同意聯合ハ度數ニ於テ最高位ニ位ス其ノ曲線形狀ハ兩者共實ニ能ク符合シ居レリ之レニ次テ多キハ名詞形容詞聯合ニシテ前者ト反對ニ尋常六年ヲ最低トスル處ノ凹字形ノ曲線ヲ作ル、自己感情聯合ハ兩者共高二年以上ノ上級ニ比較的多ク現出ス此ノ二種ノ刺戟語ハ意味複雜ニシテ聯合上甚タ困難ナル刺戟語ナルヲ以テ被實驗者ハ常ニ直ニ同意味、言語ニ聯想シ學校ニ於テ修得シタル智識ヲ應用シテ其ノ意味ヲ解釋セントスル傾向ヲ有スルカ故ニ同意聯合甚タ多ク存在スルモノナリ、之レニ次ク名詞形容詞聯合モ亦此ノ聯合ニ際シ智識ノ應用ニ過キヌ要スルニ第二種及ヒ第八種刺戟語ハ殆ト同一ナル聯合ヲ爲スモノニシテ被實驗者ノ多クハ感情及抽象ニ對シ智識の聯合ヲ爲スモノナリ隨テ自己感情聯合ハ比較の少ナク現出ス

八、内聯合ヲ爲ス反應語種中ニ如何ナル刺戟語種カ最多數ナ

第六種、第一種ハ少ナク存在シ曲線ノ形狀ハ甚タ不定形ナリ

第五種ハ最モ不定形ニシテ特ニ記スヘキ事ナシ

十三、反應語ノミヲ各種類ニ分チ百分算トシテ計算スルニ最も多ク現出スル聯合ハ内聯合ニシテ尋常一年ヨリ級カ進ムニ隨ヒ漸次現出度數ヲ減シ尋常六年ニ於テ最低ク夫レヨリ上級ニ進ムニ隨ヒ再ヒ漸次其ノ度數ヲ増シ曲線ニ描ク場合ニハ圓ニ近キ凹字形ノ曲線ヲ作ル而シテ内聯合中ニハ文法聯合其ノ代表の多數ニ現出スル種類ニシテ其ノ曲線ノ形狀モ亦總内聯合平均曲線ト同一ナルモノナリ他ノ種類聯合因果聯合ノ如キハ現出度數極メテ小數ナレトモ因果聯合ノ方種類聯合ヨリモ多ク現出ス

十四、次ニ外聯合ハ前述内聯合ニ次テ多數ニ現出スル種類ナレトモ全体ニ於テ其ノ三分ノ一ニ相當シ尋常六年ヲ以テ頂上トスル所ノ凹字形ノ曲線ヲ生ス曲線ノ性質ハ内聯合ト殆ト全ク正反對ナル形狀ヲ有シ其ノ外聯合中、同居及ヒ同意聯合ハ最多數ニシテ此ノ種類中ノ代表の現出度數ヲ有シ曲線ノ形狀モ亦外聯合曲線ト同形狀ヲ爲ス然レトモ言語的習慣聯合ハ相應ナル數ヲ以テ存在シ小學初級ハ直線ニ走ルモ師範ニ至テ著明ナル現出度數ヲ有ス

十五、似音聯合ハ各聯合中最小ニ現出スル種類ニシテ年齢ノ發育ト少シモ關係ヲ有セス又其ノ小部分ナル似音似句、言音補充聯合等ハ極メテ小數ニ表ル、モノナリ

十六、間接聯合ハ第三位ニ多ク表ル、種類ナレトモ年齢ノ發育ト此ノ種類ノ發育トハ無關係ニシテ尋常一年ヨリ師範四年迄殆ト上下ナシ而シテ此ノ種類中ノ代表的小種類ハ飛越

ルヤヲ示サンニ内聯合中ニハ第一種刺戟語最モ多ク存在シ第六種之レニ次キ兩者共尋常六年ヲ頂點トナス處ノ凸字形ノ曲線ヲ爲ス之レニ反シテ凹字形ヲ爲ス種類ハ第四種、第三種、第七種ニシテ第二種及ヒ第八種ハ級カ進ムニ隨ヒ漸次多數トナル上昇直線形ヲナス第五種ハ極メテ不規則ナル現出ヲ爲スモノナリ

九、外聯合ニ於テハ第五種刺戟語最多數ヲ占メ高等二年又ハ師範一年ヲ以テ最低トスル凹字形曲線ヲ作リ之レニ次テ多ク表ル、モノハ第二種及ヒ第八種第七種刺戟語ニシテ共ニ高等二年ヲ以テ頂點トスル處ノ凸字形曲線ヲ作ル次ニ多ク表ル、種類ハ第四種及ヒ第三種ニシテ尋常六年ヲ以テ頂點トスル直線ニ近キ曲線ヲ有シ第六種及ヒ第一種刺戟語ハ共ニ最少ニ現出シ尋常六年ヲ最低トスル凹字形ノ曲線ヲ作ル

十、間接聯合ニ於テハ特ニ多數ナル刺戟語種ハ存在セスト雖モ第三種多數ヲ占メ第八種及ヒ第二種之レニ伯仲ス第八種及ヒ第二種刺戟語ハ上級ニ進ムニ隨ヒ漸次低落スル曲線ヲ作ル次ニ第一種、第六種、第七種、第五種ノ順序ヲ以テ表レ第四種ハ最小數ニシテ第二種及ヒ第八種ト反對ニ上級ニ進ムニ隨ヒ漸次上昇スル曲線ヲ生ス第六種第五種ハ第四種ト同性質ニシテ上級ニ進ムニ隨ヒ上昇ス

十一、似音聯合ハ一般ニ現出度數少ナキカ故ニ特ニ記スヘキ事ナシ然レトモ第二種第八種ハ多ク現出スル種類ナリ

十二、自己中心聯合ニ於テハ第八種及ヒ第二種刺戟語最モ多ク表レ上級ニ進ムニ隨ヒ漸次低落ス第三種刺戟語ト第七種刺戟語トハ大略前二者ト全ク異ナルル曲線形ヲ有ス第四種

聯合ニシテ間接聯合ト同形ナル曲線ヲ作ルモ高等二年ニ於テ一高所有スルノミ他ノ誤解聯合、意味不通、同語繰返聯合ノ如キハ特ニ記スルニ足ラス

十七、自己中心聯合ハ尋常ノ初級ハ甚タ小數ニ現出スルモ漸々其ノ數ヲ増加シ高等二年迄進ミ此處ニ最高點ヲ爲シ少シク降テ師範ハ尙ホ多數ニ存在シ殆ト各級同數ナリ、要スルニ此ノ聯合ハ春情發動期迄ハ盛ニ發育シ其ノ以後ノ年齢ニ於テハ最早發達ヲ止ムルモノナラン即チ自己觀念モ亦此ノ聯合ノ如ク發育ヲ止ムルモノト考フ此ノ種ノ中ノ代表的聯合ハ自己感情聯合ニシテ直接自己中心聯合ハ其ノ現出度數極メテ少ナク自己感情聯合ノ發育状態ハ自己中心聯合ノ夫レト全ク相符合ス

### 第四章 反應語ノ内容ニ就テ

既ニ第二章ニ於テハ刺戟語ト反應語トヨリ生スル反應時間ニ就キテ總括的ニ論述シ第三章ニ於テハ再ラ刺戟語ト反應語ノ聯合内容ニ就テ論述シ且ツ各種ノ反應語ノ種類ト刺戟語ノ種類トノ關係ニ就テ總括的ニ論述セル章ニシテ即チ大体ノ聯想實驗ノ目的ハ此ノ第二章ヲ以テ概ネ盡シタリト雖モ尙ホ餘ス處ハ一ツ一ツノ刺戟語ニ對シテ生シタル一ツ一ツノ反應語ノ記載特ニ反應時間ノ非常ニ遲延シタル場合共ノ他ノ異常ノ聯合ナリ故ニ之レヲ三項ニ分チ左ニ列記セントス

#### 第一項、各刺戟語ニ現出スル反應語

此ノ項ニ於テハ二百個ノ刺戟語ヨリ生シタル各々ノ反應語ヲ

列記スヘキモノナレトモ一ツ反應語ニ對シ一級約二十名被實  
驗者ヨリ生スル反應語ハ實ニ甚タ多數ニシテ二百個ノ刺戟語  
毎ニ生スル反應語ヲ一々列記スル場合ハ少ナクトモ四萬八千  
語ヲ列記セサルヘカラス、斯ノ如キハ勞多クシテ益少ナキモ  
ノナリ故ニ余ハ此處ニ一ツノ刺戟語ニ對シテ各級ニ最モ多ク  
現出スル反應語ノミヲ擧クルニ止ム

第一種刺戟語

- 〔糸〕  
糸<sup>縫</sup>物縫フ 最モ多ク表ハル次ニ多キハ  
物縫フ  
糸<sup>長</sup>長イ 糸<sup>針</sup>針 糸<sup>細</sup>細イ 糸<sup>卷</sup>卷ク  
〔菓子〕  
菓子<sup>食</sup>食ベル 最モ多ク現出ス次ニ  
菓子<sup>甘</sup>甘イ 菓子<sup>ウ</sup>ウマイ、又ハオイシイ  
〔帶〕  
帶<sup>結</sup>結スル 最モ多シ次ニ多キハ  
帶<sup>卷</sup>卷ク 帶<sup>長</sup>長イ 帶<sup>草</sup>草帶  
〔瓦〕  
瓦<sup>屋</sup>屋根、最多數ニ表ル次ニ  
瓦<sup>屋</sup>屋根フク 瓦<sup>黒</sup>黒イ  
〔石〕  
石<sup>硬</sup>硬イ 最モ多ク全級ニ通シテ表ハル次ニ  
石<sup>重</sup>重イ  
石<sup>ナ</sup>ナゲル

- 〔紙〕  
紙<sup>書</sup>書ク 最モ多シ  
字ヲ書ク  
紙<sup>白</sup>白イ  
〔飛行機〕  
飛行機<sup>飛</sup>飛ブ、最モ多ク現出ス次ニ  
飛行機<sup>乗</sup>乗ル 飛行機<sup>上</sup>上ル  
〔時計〕  
時計<sup>時</sup>時ヲ計ル、最多數次ニ  
時計<sup>ナ</sup>ナル  
〔靴〕  
靴<sup>サ</sup>サゲル 最モ多數ナリ  
物ヲ入レル  
〔襪〕  
襪<sup>立</sup>立テル 最モ多シ  
開レル  
〔箸〕  
箸<sup>食</sup>食ベル、最モ多シ次ニ  
箸<sup>御</sup>御飯食ベル  
〔畑〕  
畑<sup>植</sup>植ニル  
畑<sup>野</sup>野菜作ル  
〔家〕  
家<sup>人</sup>人カ住ム、最多數ニ現出ス次ニ多キハ  
家<sup>ハ</sup>ハイル 家<sup>人</sup>人ノ住ム所  
〔飯〕

- 〔戸棚〕  
戸棚<sup>物</sup>物入レル 最モ多ク現出ス  
入レル  
〔夜具〕  
夜具<sup>着</sup>着ル 最多數現出ス次ニ多キハ  
〔着ル〕  
夜具<sup>寝</sup>寝ル  
夜具<sup>蒲</sup>蒲團 夜具<sup>着</sup>着テネル  
〔椅子〕  
椅子<sup>腰</sup>腰掛ケル、全級ヲ通シ非常ニ多シ次ニ  
椅子<sup>腰</sup>腰掛ケ  
〔馬〕  
馬<sup>乘</sup>乗ル、最多數ナリ次ニ多キハ  
馬<sup>走</sup>走ル  
〔橋〕  
橋<sup>渡</sup>渡ル、最モ現出多シ  
〔枕〕  
枕<sup>ス</sup>スケル、最モ多シ表ル次ニ  
枕<sup>寝</sup>寝ル 枕<sup>ネ</sup>ネル時  
〔衣服〕  
衣服<sup>着</sup>着ル、最モ多ク表ハル次ニ多ク表ハル、ハ  
衣服<sup>着</sup>着物 衣服<sup>美</sup>美シイ  
〔帽子〕  
帽子<sup>カ</sup>カブル、非常ニ多ク表ハル  
帽子<sup>紋</sup>紋 帽子<sup>黒</sup>黒イ  
〔鐵砲〕  
鐵砲<sup>ウ</sup>ウツ、最多數ニ現出ス

- 飯<sup>食</sup>食ベル、大多數ヲ占ム次ニ現出多キハ  
飯<sup>食</sup>食物 飯<sup>ウ</sup>ウマイ、前ニ比シテ非常ニ少ナシ  
〔味噌〕  
味噌<sup>食</sup>食ベル、最モ多シ  
味噌<sup>食</sup>食物 味噌<sup>汁</sup>汁  
〔金〕  
金<sup>美</sup>美シイ 最モ多シ  
光  
〔手拭〕  
手拭<sup>フ</sup>フク、最モ多ク表ハル  
手拭<sup>拭</sup>拭フ  
〔茶碗〕  
茶碗<sup>食</sup>食ベル 多ク表ハル次ニ多キハ  
御飯食ベル  
茶碗<sup>御</sup>御飯入レル、又ハ物入レル  
〔鹽〕  
鹽<sup>カ</sup>カライ、最多數ヲ占ム次ニ多ク現出スルハ  
鹽<sup>砂</sup>砂糖 鹽<sup>漬</sup>漬物  
〔辨當〕  
辨當<sup>食</sup>食ベル、最多數ナリ  
辨當<sup>持</sup>持ツテ行ク、又ハ學校ニ持テ行ク  
辨當<sup>御</sup>御飯入レル  
〔松〕  
松<sup>青</sup>青イ、最モ多シ  
松<sup>木</sup>木

〔便所〕

便所〔クサイキタナイ〕 甚多多数ナラサレトモ比較的  
小便スル又ハスル所〔多ク表ハル〕

〔炭〕

炭〔黒イ〕、最モ多ク現出ス次ニ多キハ  
炭〔タク〕 炭〔スル〕 (尋常初級ニ比較的的多シ)

〔燧〕

燧〔燧ノ上ニスワル〕、最モ現出多キカ如シ次ニ  
燧〔敷ク〕

〔鐵〕

鐵〔重イ〕 最モ多ク現出ス  
鐵〔硬イ〕 鐵〔瓶〕

鐵〔金〕 鐵〔鐵瓶〕

〔下駄〕

下駄〔ハク〕、全級ニ涉リ最大數ヲ占ム

〔船〕

船〔乗ル〕、最モ多ク現出ス次ニ多キハ  
船〔海〕 船〔海〕 (又ハ水)ニ浮ブ

〔芋〕

芋〔食ベル〕、最モ多ク現出スルモノナリ  
芋〔オイシイ〕 (又ハウマイ) 芋〔食物〕

〔手紙〕

手紙〔出ス〕 (尋常初級ニ比較的的多シ)  
手紙〔書ク〕 (高等小學ヨリ師範全部ニ於テ多シ)  
手紙〔知ラセル〕

〔汽車〕

寫眞〔見ル〕 (但シ師範ハ甚タ少ナシ)  
汽車〔乗ル〕、小學ニ於テ最モ多ク現出ス  
汽車〔速イ〕 殊ニ師範多シ

〔水〕

水〔呑ム〕、最多数ニ表ハル次ニ多キハ  
水〔冷イ〕

〔俎〕

俎〔切ル〕 最モ多シ次ニ  
俎〔物切ル〕 最モ多シ次ニ  
俎〔庖丁〕、尋常初級ト師範ニ割合多シ

〔蛇〕

蛇〔長シイ〕 比較的的多シ次ニ小數ナレトモ  
蛇〔恐シイ〕 比較的的多シ次ニ小數ナレトモ  
蛇〔クチナハ〕  
蛇〔キタナイ〕 蛇〔キライ〕 蛇〔卷ツク〕

〔銀〕

銀〔光シイ〕 多ク表ハル次ニ多キハ  
銀〔美シイ〕  
銀〔白イ〕  
銀〔金〕

〔車〕

車〔乗ル〕 最モ多シ次ニ小數ナレトモ  
車〔物〕 (又ハ人)ノセル

〔鉄〕

鉄〔物切ル〕 最モ多シ

〔玉子〕

玉子〔食ベル〕、最モ多シ (師範終リハ餘リ著シカラス) 次ニ  
多キハ  
玉子〔雞〕 (又ハ鳥)ガ産ム 玉子〔丸イ〕

〔風〕

風〔吹ク〕、最多数ヲ占ム  
風〔寒イ〕 風〔大風〕

〔門〕

門〔カバル〕 比較的的多ク表ル次ニ  
門〔入り口〕  
門〔家〕 門〔家ノ前〕 (前ニ比シ少ナシ)

〔本〕

本〔讀ム〕、大多数ヲ占ム

〔板〕

板〔木〕、比較的的多ク表ル次ニ多キハ  
板〔廣イ〕 板〔家造ル〕 又ハ物造ル

〔桶〕

桶〔水ヲ入レル〕、最モ多シ次ニ  
桶〔物ヲ入レル〕

〔寫眞〕

寫眞〔寫ス〕 最モ多ク表ル次ニ  
寫眞〔寫ル〕

〔火鉢〕

火鉢〔アタル〕、現出數最モ多シ次ニ  
火鉢〔火ヲ入レル〕 火鉢〔手ヲアブル〕

〔電燈〕

電燈〔明イ〕、最多数ニ表ハル次ニ多キハ  
電燈〔光ル〕 電燈〔ツク〕

〔鶏〕

鶏〔鳴ク〕、最多数ヲ占ム第二位ニアルハ  
鶏〔卵ヲ産ム〕 鶏〔卵〕 鶏〔歌フ〕

第二種刺戟語

〔後悔〕

後悔〔先ニ立タズ〕 比較的的多シト雖モ餘リ多數ナラス  
後悔〔悲シイ〕  
後悔〔舟ニ乗ル〕 決シテ多數ニ非ス  
後悔〔惡イ事〕

〔疑ヒ〕

疑ヒ〔疑レル〕  
疑ヒ〔疑問〕  
疑ヒ〔アヤシム〕  
疑ヒ〔ウカガフ〕

〔哀シイ〕

哀〔泣〕、最モ多シ次ニ多キハ  
哀〔死〕  
哀〔人ノ死ヌ時〕 哀〔ウレシイ〕

〔嬉イ〕

嬉〔喜ブ〕、比較的的多シ次ニ多數ナラサレトモ

「嬉イ」面白シイ  
「悲シイ」悲シイ

「忠義」  
忠義 天皇様ニ 多數ナラサレトモ最モ多シ次ニ表ル、ハ

「忠義」  
忠義 孝行 戦行

「愛國」  
愛國 國ヲ愛スル 義 比較的多シ次ニ

「愛國」  
愛國 日本

「心配」  
心配 スル、比較的多シ次ニ稍少シク現ル、ハ  
心配 考ヘル 心配 氣ガカリ 心配 人

「希望」  
希望 望ミ、最モ多ク表ル、モノナリ次ニ  
希望 大キイ 希望 思フ 希望 人

「努力」  
努力 勲勉(又ハ勉勵)  
努力 一生懸命

「努力」  
努力 勲勉(又ハ勉勵)  
努力 一生懸命  
稍々度々現出スルモノナリ

「オシイ」  
特色ナクレトモ間々現出スルモノハ左ノ如シ

「オシイ」  
オシイ 金ノ 人ニ借リル  
オシイ 死ス

「快イ」  
快イ 氣持ガヨイ、最モ現出多シ次ニ多キハ  
快イ 愉快(師範ニ於テ現出ス)

「快イ」  
快イ 湯ニ入ル  
快イ 風呂上リ

「耻シイ」  
快イ 不快(師範ニ於テ現出ス)

「耻シイ」  
耻シイ 可笑シイ  
耻シイ 赤イ顔(又ハ顔(面)ヲ赤ラム)

「憶病」  
憶病 コワイ(又ハコワガル)最モ多シ次ニ  
憶病 逃ケル(小學ニ於テ多ク現出スレドモ師範ハ一ツモ  
現出セズ)

「憶病」  
憶病 キライ  
憶病 卑怯  
憶病 恐シイ 憶病 恐シイ物(又ハオソレル)

「戀イ」  
戀イ アツカシイ、最モ多シ次ニ  
戀イ 故郷 戀イ 可愛イ 戀イ 父母  
戀イ 慕シイ

「胸苦イ」  
胸苦イ 苦シイ  
胸苦イ 胸ガワルイ又ハ胸セマル  
胸苦イ 食ベスギ 病氣又ハ肺病

「怒ル」  
怒ル 腹ガ立ツ、最モ多ク現出ス次ニ多キハ  
怒ル オコル  
怒ル 叱ル  
怒ル オソロシイ

「可愛イ」  
可愛イ 愛ラシイ 子供(又ハ赤チャン) 最モ多シ次ニ  
可愛イ 赤兒

「可愛イ」  
可愛イ 妹(又ハ弟)  
可愛イ 犬(又ハ猫)

「孝行」  
孝行 親(又ハ親ニ)最モ多ク現出ス次ニ多キハ  
孝行 忠義 孝行 ツクス  
孝行 ヨイ又ハセヨ或ハスキ

「恐イ」  
恐イ コワイ、最モ多ク現出ス

「恐イ」  
恐イ 蛇 猪 象 鬼 狼  
恐イ 雷 獸 象 鬼 狼

「親イ」  
親イ 仲ガヨイ(仲ヨシ) 最モ多クナリ

「親イ」  
親イ 友  
親イ ナツカシイ

「悪イ」  
悪イ 友人 良イ  
悪イ 又ハヨクナイ  
悪イ 盗人(ドロボウ)

「謝恩」  
謝恩 恩返シ 恩ヲ報ル(報恩) 最モ多ク現出ス  
謝恩 恩ヲ謝ス

「貞節」  
貞節 女ノ品行  
貞節 節操(操)又ハ女節、貞女